

歴史書

3

2011
No. 194



通信

文禄末・慶長初年の家康と景勝／尾下 成敏

歴史書新刊ニュース〈1・2月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈1・2月〉

歴史書懇話会会員16社 歴史書年間発行一覧

歴史書懇話会

文禄末・慶長初年の家康と景勝

尾下 成敏

(京都橘大学非常勤講師)

戦国・織豊期の歴史に詳しい方なら、徳川家康と上杉景勝は当然ご存知だろう。両者は前田利家・宇喜多秀家・毛利輝元・小早川隆景とともに「五大老」と呼ばれ、天下人豊臣秀吉を支えた有力大名である。

2006年9月から2009年3月までの間、筆者は、織豊期主要人物の居所と行動に関する研究会、通称「居所研」に参加させて頂き、景勝の居所と行動を調べた。そして最近、自身が調べたことを、「居所研」を主宰された藤井譲治先生の調査の成果や、参加者のお一人相田文三さんの調査の成果とつきあわせてみたが、そのおり、家康と景勝に関する興味深い事実と出くわした。以下、そのことを記したい。

*

家康と景勝の行動を追跡する場合は日記、例えば「鹿苑日録」(記主は相国寺の禅僧)、「兼見卿記」(記主は公家で吉田社の祀官吉田兼見)、「舜旧記」(記主は吉田の弟で僧の梵舜)、「言経卿記」(記主は公家の山科言経)、「義演准后日記」(記主は三宝院門跡の義演)や、「宗湛日記」(記主は博多の商人神谷宗湛)などが役に立つ。

天正17年(1589)秋、秀吉は諸大

名へ在京を強制した。これにより、家康と景勝は聚楽第近くの屋敷に居住することになる。そして家康は文禄3年(1594)に、景勝は文禄4年12月に伏見の屋敷へ移り住んだようである。とするなら、文禄4年12月から家康が伏見城西丸へ移る慶長4年(1599)閏3月までの3年5ヶ月程度の期間は、両者がともに伏見城下に拠点を置いた期間となろう。では、この頃の両者は、どのくらいの時間を伏見で過ごしたのか。

相田さんの調査からは、家康が伏見のほか、京都・大坂・堺・山城醍醐や国許の関東に居たことが確認でき、伏見滞在期間は雑把に見て2年7ヶ月近くと判断できる。一方、景勝は、私が調べたところ、伏見のほか、大坂や下野の那須大田原、国許の陸奥会津に居たことが確認できた。そして雑把ではあるが、伏見滞在期間は少なく見積もって2年5ヶ月程度と推定している。

家康・景勝の伏見滞在期間を上記のように考えると、文禄4年12月から慶長4年閏3月までは、国許よりも伏見で暮らした時間のほうが長かったことになる。そして両者が伏見城下を生活の拠点としたことが浮かび上がろう。

*

文禄4年12月から慶長4年間3月までの間、景勝は日記にはあまり登場しない。この時期、彼のもとを訪れた人物として確かなのは、神谷宗湛と「大名衆両人」と山岡道阿弥(景友)のみであった。また景勝が屋敷から外へ出た事例も少ない。行き先として確実なのは、山城国内では伏見城と長宗我部元親の屋敷のみである。しかも長宗我部邸へは秀吉の御供という形で赴いていた。

対して家康はこの時期の日記に度々登場する。その回数は景勝よりも圧倒的に多い。文禄5年を例にすると、家康のもとを訪れた人物としては、秀吉とその御供の武士、嫡子秀忠のほか、武家では山名禅高(豊国)・織田有楽(長益)・前田利家・浅野長政・蜂須賀家政・有馬頼頼・滝川雄利・九鬼嘉隆・山岡道阿弥、僧侶では梵舜・惠能・勧乗坊が挙げられる。また公家の柳原淳光、当時勅勘をうけ朝廷への出仕が叶わない山科言経・言緒父子と冷泉為満、将棊指の大橋宗桂と弥らも家康邸へ出入りしていた。家康が訪れた先としては、山城国内では禁裏と伏見城、秀忠の屋敷のほか、織田常真(信雄)の屋敷、前田利政の屋敷、古田織部(重然)の屋敷、九鬼嘉隆の屋敷、長宗我部元親の屋敷、京都の町人茶屋四郎二郎と亀屋栄任の屋敷が挙げられる。このうち秀吉の御供として赴いたのは、禁裏・秀忠邸・長宗我部邸であった。

家康は客人が訪れた時、食事を振る舞っている。「珍物」と記されるよ

うな食事や、自身で拵えた「鶴ノ料理」を出したこともあった。また茶を立て、碁や中将棊・少将棊(将棋の一種)に興じ、夕方から現在の午後十一時頃までの数時間、種々の「雑談」をしたこともある。一方、景勝も自邸に客が訪れた時、食事を振る舞っていたが、家康のような目を惹く記述に出くわすことがなかった。

余談だが、「言経卿記」の文禄5年の記事を読むと、家康の人間像が判明しそうな記述と遭遇する。7月29日、山科言経が彼の面前で歴史書「吾妻鏡」の講釈を行った。家康が同書の内容を理解しようとしたことは間違いない。また約2ヶ月前の5月10日、言経は家康へ「中庸抄」を贈っている。四書五経の一つ「中庸」の抄物であろう。「吾妻鏡」の講釈を受けた事実を重く見るなら、「中庸抄」に目を通したことが想像できる。しかし家康はガリ勉ではない。同月13日、彼は秀吉・秀頼父子の御供として参内している。そのおり謡が行われたが、家康と秀吉が扇子をつかった舞を披露している。そして3日後の5月16日には家康が亀屋のもとで謡の稽古をしていた。謡や舞も身につけていたのである。家康の人間像を描く際は、マキャヴェリストとしての面を逃してはならないが、上記の事例も逃してはならない。歪んだ人間像を描くことは、家康に対して失礼というものであろう。

*

文禄4年7月、天下を揺るがす大事件が勃発した。聚楽第を居城とする関白豊臣秀次が秀吉の命で高野山

へ追放され、さらには自刃させられたのである。そして同月、聚楽第近くの大名屋敷が伏見へ移されることになった。景勝の伏見移住はこれと対応する出来事だろう。しかし家康は前年には伏見屋敷へ移り住んでいた。聚楽屋敷の移転命令が出される前に、景勝よりも早く、秀吉の居城伏見城の近くへと引っ越したのである。豊臣政権内での家康と景勝の位置づけを推しはかる上で、これは無視できない出来事かもしれない。

家康と景勝の立ち位置の違いは茶湯関係の記述からもうかがえる。両者がともに伏見城下で暮らした時期の日記を読むと、茶湯の場到家康は幾度も登場するが、景勝は登場しない。しかも家康は自邸に秀吉を招いて茶会を行い、また茶壺を秀吉から拝領していた。

両者の位置づけを考えさせる材料は他にもある。家康と景勝は豊臣政権の重鎮大名であった。景勝が伏見へ移った文禄4年12月から秀吉逝去直前の慶長3年7月までに限定して言えば、文禄5年9月、大坂城で秀吉が明の使者と対面した際、小早川秀秋（隆景の養嗣子）と、いわゆる「五大老」の面々がその場に居た。家康と景勝が同席していたのである。また翌慶長2年7月、来日中の呂宋（現在のフィリピン）の使者をもてなすため伏見城内で能三番が演じられたが、そのおり大名衆で能を見物したのは前田利長（利家の嫡子）と家康・景勝であった。さらには翌8月、秀吉が自ら朝鮮へ渡海し対明・朝鮮戦の指揮をとろうと試みた時、家康

と景勝がこの件で秀吉のもとへ召されている。

景勝について確認できたのは上記三事例のみである。対外交渉と対外戦の場に登場することが特徴と言ってよい。一方、家康は利家とペアを組み、これらの場以外でも姿をあらわす。「居所研」の調査成果や、最近の跡部信さんのご研究（『秀吉独裁制の権力構造』『大阪城天守閣紀要』37号）から、いくつか例を挙げると、文禄5年5月、両者は秀吉の使者として禁裏へ赴き、薩摩へ追放された前左大臣近衛信尹と、越後へ追われた前右大臣菊亭晴季を京都へ帰還させるよう申し入れている。また同年夏頃、浅野長政・幸長父子に謀反の疑いがかけられた際、両者は真相判明に当たった。さらには慶長3年7月、諸大名に豊臣秀頼への忠誠を誓わせる起請文の案文が作成された時、その宛所として記されたのは家康と利家である。このように、家康は公家対策や大名対策の場でもその姿を見せていた。国政の場でも家康のほうが景勝よりも目立っている。

以上のような点から、秀吉晩年の家康と景勝が同じ政治的位置に居たとは考えにくい。では、両者の位置を規定したのは何であったのか。縁戚関係の面から、文禄4年11月以前の家康と秀吉、景勝と秀吉の関係を見ておこう。

景勝関連文書を写した「覚上公御書集」に拠ると、天正11年8月頃、景勝と秀吉の間で縁組の話が持ち上がっている。その詳しい内容は不明だが、両者が縁戚となる可能性がこ

の時点では存在していた。だが、結局は実現していない。天正11年から文禄4年までの間、景勝に兄弟や実子がいなかったことが実現しなかった理由であろうか。一方、家康と秀吉は幾重もの縁で結ばれている。かつて家康は秀吉の妹（朝日）を妻に迎え、二男結城秀康は秀吉の養子の一人となった。また徳川家の系譜「徳川幕府家譜」は、文禄4年9月に浅井長政の娘（江）が秀吉の養女とし

て三男秀忠へ嫁いだと記す。

こうした縁戚関係は、家康と景勝の政治的位置を規定し、国政の場において家康を景勝よりも目立つ存在とさせた要因の一つではなかろうか。

（表紙写真） 上杉屋敷が存在したとされる京都市伏見区景勝町

新刊ニュース

1・2月発行図書

*発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典/年表・地図/歴史学・補助学

苗字から引く家紋の事典

高澤 等著

菊判 618頁 5,040円

東京堂出版〔1月刊〕

おもな苗字約2000で立項し、その一族諸流が使用する家紋を掲げて解説した、いわば“逆引き家紋事典”で、家紋調べのニーズに応える構成を工夫した。978-4-490-10782-1

総図解 よくわかる 日本史&世界史 同時代比較年表

関 真興監修

四六判 320頁 1,470円

新人物往来社〔12月刊〕

古代から近現代まで、日本史上において重要な役割を果たした様々な制度や組織について、その創始者・代表的な人物と各組織の特徴や目的、役割などを組織図を用いてわかりやすく解説。978-4-404-03954-5

萬葉集研究 第31集

福岡耕二監修

A 5判 260頁 7,500円

塙書房〔1月刊〕

学界第一線で活躍中の研究者による萬葉集研究の決定版。

978-4-8273-1239-3

考古学

概論・通史/日本/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/その他

東北アジア古民族植物学と縄文農耕

小畑弘己著

B 5判 320頁 予価9,975円

同成社〔2月刊〕

縄文時代の遺跡から出土するドングリやアズキ、コクゾウムシなどの植物・昆虫遺体を精緻に分析。当時の栽培植物の実態を明らかにする。978-4-88621-550-5

鬼ノ城一甦る吉備の古代山城一

日本の遺跡42

谷山雅彦著

四六判 182頁 1,890円

同成社〔1月刊〕

桃太郎説話ゆかりの鬼ノ城について、発掘成果などをふまえて紹介し、あわせて西日本の古代山城の様相を解説する。

978-4-88621-548-2

アイヌの民族考古学

ものが語る歴史23

手塚 薫著

A 5判 240頁 5,040円

同成社〔2月刊〕

アイヌの狩猟採集や家畜飼養、儀礼、交易など幅広い属性を時代を通して分析。国家との関係にも触れつつ、その文化の特徴を明らかにする。978-4-88621-547-5

旧石器社会と日本民俗の基層

ものが語る歴史24

田村 隆著

A 5判 250頁 5,775円

同成社〔2月刊〕

後期旧石器群は世界的モジュール化の時代にあった。石器製作技術の社会化=マトリクスの理論を断片情報と繋げ、研究の新機軸を確立する。978-4-88621-553-6

古墳時代の王権構造

下垣仁志著

B 5判 340頁 予価15,750円 吉川弘文館〔2月刊〕

銅鏡・古墳群などの考古資料の多層的な分析から、古代国家形成期の社会構造を検討。倭王権構造の特質と変容過程を追究した意欲作。978-4-642-09321-7

中国の古銅器

樋口隆康著

四六判 212頁 2,940円

学生社〔1月刊〕

古代中国の神器、銅器に秘められたものは何か？古銅器研究の第一人者が歴史的背景や器形、文様、銘文を詳細に解説し、世界最高の青銅器文化の謎に迫る。

978-4-311-20326-8

近代イギリスの歴史

木畑洋一・秋田茂著

A5判 300頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

イギリスとは何か、という問いにはじまり、クロノジカルにイギリス史の構造を描き出す。

978-4-623-05902-7

自由主義とイギリス帝国

スミスの時代からイラク戦争まで

竹内幸雄著

A5判 330頁 5,775円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

肯定的関係論として長らく論じられてきた自由主義と帝国の関係はいかなるものかを経済的観念も含めて再考。

978-4-623-05971-3

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

近現代日本人物史料情報辞典 4

伊藤 隆・季武嘉也編

菊判 472頁 8,925円

吉川弘文館〔2月刊〕

貴重な個人史料データファイル最終巻。218人に関する基本史料の所在、来歴、利用状況を詳説。索引や既刊3冊の追加情報を付載。

978-4-642-01460-1

研究入門 日本の荘園

阿部 猛著

A5判 208頁 2,625円

東京堂出版〔2月刊〕

荘園史概説を兼ねて基本的な事項を概説した第一部と、文献を多数掲げて研究史を兼ねた第二部からなる。半世紀にわたる著者の研究成果を傾けた一冊。978-4-490-20724-8

日本史に出てくる組織と制度のことがわかる本

新人物往来社編

A5判 240頁 1,890円

新人物往来社〔12月刊〕

昭和22年10月14日に皇籍離脱した朝香、賀陽、閑院、北白川ほか11宮家。これらの宮家の明治維新当時の創設期から、戦後の皇籍離脱後の動向までを描いた一冊。

978-4-404-03953-8

日本古代典籍史料の研究

鹿内浩胤著

A5判 400頁 7,035円

思文閣出版〔2月刊〕

史書・儀式書など歴史学の土台をなす日本古代史の基本史料を対象に、原撰本へ如何にして接近するか、伝来論的アプローチを中心に方法論を提示。978-4-7842-1552-2

家康公伝 2 江戸開府

現代語訳徳川実紀

大石 学・佐藤宏之・小宮山敏和・野口朋隆編

四六判 336頁 2,940円

吉川弘文館〔2月刊〕

家康は征夷大将軍の座に就いたが、3年ほどで秀忠に譲り、徳川の世が代々続くことを示した。そして豊臣家を討つことを決意する。

978-4-642-01812-8

細川家文書 絵図・地図・指図編 I

永青文庫叢書

熊本大学文学部附属永青文庫研究センター編

A4判 258頁 26,250円

吉川弘文館〔2月刊〕

細川家伝来の「景観と建築」に関わる重要資料168点。田辺籠城図、江戸城や大名屋敷、熊本城や国許屋敷などをオールカラーで掲載。

978-4-642-01412-0

仏像に恋して

真船きょうこ著

A5判 176頁 1,100円

新人物往来社〔12月刊〕

美大生時代に仏像の魅力を知り、以来、仏像めぐりを続けている作者による笑いあり、涙あり、感動ありのオールカラー仏像めぐりコミックエッセイ！978-4-404-03951-4

天の二上と太子の水辺

上島秀友著

四六判 304頁 2,940円

学生社〔1月刊〕

大和・葛城の一角を占める二上山。古代の心に焼きついた土地、聖徳太子の道と水辺、『往生要集』誕生の地。戦国武将の舞など古代からの史実が甦る。 978-4-311-20340-4

編戸制と調庸制の基礎的考察

歴史科学叢書

明石一紀著

A 5判 414頁 10,500円

校倉書房〔1月刊〕

律令国家の中国・朝鮮・日本が、それぞれ異なる社会構造に置かれていたことを、農民支配の制度比較から、その相違・特質を分析・解明しようとした。 978-4-7517-4270-9

古代地方制度形成過程の研究

須原祥二著

A 5判 256頁 9,975円

吉川弘文館〔1月刊〕

郡司職の在職期間や任用の実態、コホリ制の組織編成を解明。倭王権と律令国家での地方豪族の支配を考え、従来の解釈に再考を迫る。 978-4-642-02478-5

宮都と木簡

よみがえる古代史 歴史文化セレクション

岸 俊男著

四六判 288頁 2,310円

吉川弘文館〔2月刊〕

平城京・藤原京・大和古道、高松塚古墳と壁画の実像、万葉集の背景に迫った多彩な論考や木簡研究への提言。読者を古代史世界に誘う。 978-4-642-06371-5

平城宮大極殿院の設計思想

内田和伸著

B 5判 350頁 予価15,750円

吉川弘文館〔2月刊〕

平城宮の中心であり国家的儀礼の場であった大極殿と大極殿院。その空間構成と背景にある思想を、古代中国の天文学から解明する。 978-4-642-02480-8

日本古代の外交儀礼と渤海

古代史選書 8

浜田久美子著

A 5判 272頁 6,300円

同成社〔2月刊〕

8～10世紀にわたる200年間、30回以上に及ぶ渤海との外交を通じて、古代国家の外交儀礼や迎接体制が整備されていく過程を考察する。 978-4-88621-551-2

嵯峨天皇と文人官僚

井上辰雄著

A 5判 318頁 7,500円

塙書房〔1月刊〕

嵯峨天皇と檀林皇后・源融・小野岑守など文人官僚が活躍した弘仁期を解き明かす。 978-4-8273-1240-9

後白河上皇 —中世を招いた奇妙な「暗主」—

日本史リブレット人24

遠藤基郎著

A 5変型判 96頁 840円

山川出版社〔1月刊〕

奇異な行動から「暗主」と揶揄された後白河上皇。波乱万丈の生涯を順を追いながら、中世の幕開けの時代を考える。 978-4-634-54824-4

律令官制と礼秩序の研究

大隅清陽著

A 5判 424頁 12,600円

吉川弘文館〔2月刊〕

8世紀以後、中国礼制の受容と共に根強く残る氏族制が解体し、平安貴族社会が生まれる過程を、官制と礼秩序の変遷から解き明かす。 978-4-642-02479-2

中世摂関家の家と権力

歴史科学叢書

樋口健太郎著

A 5判 408頁 10,500円

校倉書房〔2月刊〕

政治権力としての摂政・関白家の実態について、かれらが国政運営上、特別な立場を有していた院政期から鎌倉期を中心に考察しようとした。 978-4-7517-4280-8

中世日本の周縁と東アジア

柳原敏昭著

A 5判 368頁 11,550円

吉川弘文館〔1月刊〕

地域の様相を復原し、領主や国家との関係を再検討。東アジア規模で広がる人・物の流れを解明する。地域史研究の新たな可能性の提起。 978-4-642-02896-7

鎌倉幕府の滅亡

歴史文化ライブラリー316

細川重男著

四六判 200頁 1,785円

吉川弘文館〔2月刊〕

源頼朝の鎌倉入りから153年、不敗の歴史を誇った鎌倉幕府はなぜ呆気なく敗れたのか？

定説にメスを入れ、幕府滅亡の真実に迫る。

978-4-642-05716-5

鎌倉幕府と鎮西

瀬野精一郎著

A 5判 270頁 9,450円

吉川弘文館〔2月刊〕

鎮西(九州)は、平氏滅亡後、鎌倉幕府支配下となったが、他地域とは異質の支配を受けた。鎮西における時代推移と地域の特質を解明。

978-4-642-02898-1

戦国大名武田氏の権力構造

丸島和洋著

A 5判 430頁 8,925円

思文閣出版〔2月刊〕

領国支配における意思伝達経路の検討と、大名権力の中枢を構成する家臣や、大名と家臣の関係について見つけ直し、戦国大名の権力構造を明かす。

978-4-7842-1553-9

中世日朝関係と大内氏

須田牧子著

A 5判 272頁 7,980円 東京大学出版会〔2月刊〕

中国西部・九州北部に勢力を誇った大内氏が、朝鮮王朝・室町政権といかなる関係を築いてきたのか。揺れ動く国内状況と勢力争いが密接に絡み合う対外関係を中世史のなかに鮮やかに描く。

978-4-13-026227-9

戦国期の流通と地域社会

中世史選書7

鈴木敦子著

A 5判 296頁 予価7,875円

同成社〔2月刊〕

中世後期の肥前国における貨幣流通や町場の成立、鉄砲の調達など具体的な社会動向を追究し、その地域特性と流通構造を明らかにする。

978-4-88621-545-1

中世後期の在地社会と荘園制

中世史選書8

福嶋紀子著

A 5判 320頁 7,350円

同成社〔2月刊〕

中世後期の自立的村落形成に着眼。前期荘園制とは異なる新たな荘園経営を社会変容とともに把握し、荘園研究の新たな機軸を打ち出す。

978-4-88621-549-9

一揆の世界と法

日本史リブレット81

久留島典子著

A 5変型判 120頁 840円

山川出版社〔1月刊〕

一揆契状や掟書をひもときながら、鎌倉から戦国期にかけての一揆の特徴と流れ、集団の秩序や諸相を解説し、中世の一揆を結ぶ人びとの世界をさぐる。

978-4-634-54693-6

日本中世の村落・女性・社会

田端泰子著

A 5判 334頁 9,975円

吉川弘文館〔1月刊〕

出産や看護、豊臣政権の人質政策などを検討。ジェンダーや社会的視点も交え、室町期から戦国期の人びとの生き方を総合的に論じる。

978-4-642-02895-0

近世琵琶湖水運の研究

杉江 進著

A 5判 468頁 9,450円

思文閣出版〔1月刊〕

近世前期琵琶湖水運の構造と特質、廻船規定、諸浦の盛衰を取り上げて論究。信長による琵琶湖水運支配なども具体的に検討し、従来の認識・評価の問題点を指摘。

978-4-7842-1551-5

藤村庸軒をめぐる人々

白岩顕成著

A 5判 774頁 17,325円

思文閣出版〔1月刊〕

一族の人々・門弟達・儒教の師・茶道の師・友人の儒者・医師達の事蹟をたどることで、藤村庸軒の実態について新たな角度からのアプローチを試みる。

978-4-7842-1554-6

江史跡紀行

小和田哲男監修

四六判 144頁 1,575円

新人物往來社〔11月刊〕

江の生涯を(生誕地:滋賀県、柴田勝家の娘時代:福井県、豊臣秀吉の庇護下:京都府、大阪府、徳川秀忠の正室時代:東京都)史跡でたどる。姉妹の茶々、お初(お初)の史跡も紹介。また、信長・秀吉・家康の古戦場も紹介。

978-4-404-03939-2

別冊歴史読本 江ガイドブック

新人物往来社編

B 5 判 144頁 1,470円 新人物往来社〔11月刊〕

巻頭特集として、2011年NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国」の見どころやプロデューサーのインタビュー、あらすじなどを掲載。これ一冊でドラマがよくわかる、江と戦国時代のビジュアルガイドブック。978-4-404-03650-6

大原幽学と飯岡助五郎 一遊説と遊侠の地域再編一

日本史リフレット人61

高橋 敏著

A 5 変型判 96頁 840円 山川出版社〔1月刊〕

村落復興運動を展開した大原幽学と、遊侠の博徒飯岡助五郎が織りなす、地域社会再編の事件と顛末に焦点をあてる。

978-4-634-54861-9

長崎奉行のお献立

南蛮食べもの百科

江後迪子著

四六判 228頁 3,150円 吉川弘文館〔1月刊〕

鎖国後の長崎の、魅力あふれる食文化の伝統をわかりやすく描く。獣肉食、南蛮・唐菓子、洋酒類の伝来を探り、現在の食の原点に迫る。

978-4-642-08048-4

江戸時代の名産品と商標

江戸遺跡研究会編

A 5 判 288頁 7,560円 吉川弘文館〔2月刊〕

九州小倉の三官飴・沖縄の壺屋焼・入谷土器、京の小町紅・江戸汐入の面胡粉…。これらの名産品や商標はどう生まれ、普及したのか。978-4-642-03446-3

近世分家大名論

佐賀藩の政治構造と幕藩関係

野口朋隆著

A 5 判 310頁 11,500円 吉川弘文館〔2月刊〕

佐賀藩鍋島家の本分家と幕府の三者関係を、分家の役割、同族結合と主従制など多面的に分析。幕藩体制の権力構造を総合的に解明する。978-4-642-03447-0

大名領国の政治と意識

岸田裕之著

A 5 判 450頁 13,650円 吉川弘文館〔2月刊〕

西国大名毛利氏を対象に、法などでは自立した領国「国家」の形成過程と構造、戦争と主従関係を解明。豊臣政権下の構造的変革を検証。978-4-642-02897-4

上野彰義隊と箱館戦争史

菊地 明著

四六判 240頁 2,520円 新人物往来社〔12月刊〕

維新政府軍と対立し、上野戦争で義のもとに壮絶なる最期を迎えた彰義隊。上野戦争で生き残った隊士達は会津、米沢、仙台へと戦場を求め、最期は箱館五稜郭の戦いに参戦し、命を落とした。彰義隊成立から箱館戦争に至る、完全ドキュメント。978-4-404-03949-1

明治立憲制と内閣

村瀬信一著

A 5 判 328頁 9,975円 吉川弘文館〔1月刊〕

歴代内閣の政権運用を問い、内閣崩壊に際して次第に総辞職が定着していく様を追跡。桂園体制を実現した明治立憲制の道程を検証する。978-4-642-03800-3

明治維新と横浜居留地

英仏駐屯軍をめぐる国際関係

石塚裕道著

四六判 256頁 2,835円 吉川弘文館〔2月刊〕

文明開化期の横浜に、10年余り駐留した英仏軍。変革する日本とそれを取り巻く国際環境のもと、軍隊駐留は何をもたらしたのか。978-4-642-08051-4

真珠湾奇襲攻撃70年目の真実

市來俊男著

四六判 192頁 1,470円 新人物往来社〔11月刊〕

著者は海軍兵学校卒業直後、すぐに真珠湾攻撃に参加し、その様子を克明に記憶した。後年、戦史研究に携わり、実戦経験を持つ貴重な研究者となる。実戦の回想とその後の研究を兼ね備えた、読み応えある1冊。978-4-404-03937-8

「帝国」の映画監督 坂根田鶴子

『開拓の花嫁』・1943年・満映

池川玲子著

A 5 判 300頁 3,990円 吉川弘文館〔2月刊〕

帝国と植民地、芸術と戦争プロパガンダ、女性規範とそこからの逸脱。さまざまな因子の間で宙づりになった一人の映画人の姿を描き出す。978-4-642-03802-7

沖縄 空白の一年

1945—1946

川平成雄著

A 5判 310頁 2,940円

吉川弘文館〔1月刊〕

沖縄戦で必死に生きる住民の姿、焦土の中での経済復興の経過を描き出す。謎につつまれた戦後なき沖縄の原点、「空白の1年」に迫る。978—4—642—03801—0

奥多摩の世間話

ダムに沈んだ村で人々が語り伝えたこと

渡辺節子編著

A 5判 424頁 7,350円

青木書店〔1月刊〕

「帝都の御用水」のため「栄えある犠牲」となれ。1932年に命じられた旧小河内村は、1957年ついに水没した。その一部がいま明らかにされる！ 978—4—250—21100—3

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

ユダヤ人名事典

ジョアン・コメイ著 ラヴィナ・コーン・シェルボク改訂 滝川義人訳

菊判 490頁 9,240円

東京堂出版〔12月刊〕

ジョアン・コメイ著「WHO'S WHO IN JEWISH HISTORY」の2002年改訂版を翻訳したもの。ユダヤ史に寄与した人物1100人余を収録・解説。978—4—490—10791—3

戦争と華僑 (汲古叢書93)

菊池一隆著

A 5判 520頁 12,600円

汲古書院〔1月刊〕

日中戦争期、日本の支配下にあった地域の華僑は母国中国と日本との間で「抗日」か「媚日」かの難しい選択を迫られていた。その実態を明らかにする。978—4—7629—2592—4

朝鮮植民地支配と言語

三ツ井崇著

四六判 404頁 5,985円

明石書店〔12月刊〕

朝鮮語近代化の展開過程を丹念に掘り起こす。歴史学と言語学を横断し、この時期の朝鮮語世界に光をあてる画期的研究。978—4—7503—3318—2

ベトナム女性史

フランス植民地時代からベトナム戦争まで

レ・ティ・ニャム・トゥエット著 片山須美子編訳

四六判 296頁 3,990円

明石書店〔12月刊〕

ベトナム戦争のさなか、北ベトナムの女性民俗学者によって書かれた大部の著作「各時代を通してのベトナムの女性」から、近現代史に当たる部分を抄訳。978—4—7503—3320—5

建国初期アメリカ財政史の研究

モリス財政政策からハミルトン体制へ

松本幸男著

A 5判 340頁 6,930円

刀水書房〔2月刊〕

独立革命末期の財務総監モリスの政策が、初代財務長官ハミルトンに受け継がれ、厳しい国際・国内環境の中で強力な中央政府を可能にした過程を解明。978—4—88708—392—9

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

浄土教の事典—法然・親鸞・一遍の世界—

峰島旭雄監修

四六判 408頁 予価3,465円 東京堂出版〔2月刊〕

浄土三部経の概説、インドから日本へと伝わった浄土教の歴史、浄土教を知るための約250項目のキーワード・年表・文献目録をまとめた本格的な1冊。978—4—490—10795—1

古代の都はどうつくられたか

中国・日本・朝鮮・渤海 歴史文化ライブラリー-313

吉田 歎著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔1月刊〕

中国の影響を受け、独自の改変が加えられた各国の都作りを設計思想から追究。都の姿に中国の統治思想の受容を探る、東アジア文化論。978—4—642—05713—4

桂太郎発書翰集

千葉 功編

A 5判 512頁 12,600円 東京大学出版会〔1月刊〕

桂太郎が発した書翰を翻刻・編集したもので、『桂太郎関係文書』(2010年小会刊)とあわせて、総理大臣在任期間最長記録をほころぐ桂の書翰のやり取りを立体的に可視化できる画期的史料群。 978-4-13-026226-2

「終戦」の政治史 1943—1945

鈴木多聞著

A 5判 256頁 3,990円 東京大学出版会〔2月刊〕

第二次世界大戦の和戦をめぐる、戦局のなかで変化していく諸要因を明らかにする政治史。昭和天皇が政治的に果たした役割、原爆投下論争の位置づけ、ソ連参戦の影響など軍事的圧力による国内政治の変容とその限界に、広範な史料から迫る。 978-4-13-026225-5

日本政党史

季武嘉也・武田知己編

四六判 388頁 3,675円 吉川弘文館〔1月刊〕

明治の政治結社から護憲政党の活躍、2009年の政権交代までの政党史を平易に解説。民主政の柱、権力装置の実態と本質を問い直す。 978-4-642-08049-1

日本自動車工業史

小型車と大衆車による二つの道程

呂 寅満著

A 5判 488頁 7,980円 東京大学出版会〔2月刊〕

日本の自動車産業の歴史を、輸入にはじまる「大衆車」部門と、日本の市場特性から出現した「小型車」部門の比較分析から、構造的総合としてその全体像を明らかにする。 978-4-13-046103-0

中世天照大神信仰の研究

伊藤 聡著

A 5判 予750頁 12,600円 法蔵館〔1月刊〕

根本の変貌を遂げた中世神道——。その思想運動の中核をなす伊勢や天照大神信仰の言説に焦点を絞り、従来不可解とされてきた両部神道説の形成と展開を初解明する、画期的大著。 978-4-8318-6028-6

神仏と儀礼の中世

船田淳一著

A 5判 予512頁 7,875円 法蔵館〔2月刊〕

中世寺社における各種の宗教儀礼を手がかりに、仏と神が中世的な信仰形態をいかにして獲得していくかを、思想運動のひとつとして多面的に論じ、神仏習合の具体的諸相を明らかにする。 978-4-8318-6029-3

聖書の世界

新人物往来社編

A 5判 144頁 1,890円 新人物往来社〔11月刊〕

本書は旧約・新約両聖書の名場面・エピソードを、これら名画とともに読者に紹介。これ1冊で聖書に登場する有名なエピソードはバッチリ! サラッと読めて見て楽しい、聖書入門の一冊。 978-4-404-03927-9

日本のまつろわぬ神々

新人物往来社編

四六判 272頁 1,890円 新人物往来社〔11月刊〕

記紀神話の中で、目立たないながらも重要な意味合いをもった神々、記紀神話には登場しないが、日本宗教史で重要な役割を担い根強い信仰を持つ神々などに焦点をあて、日本人の根源的な「神様」像を浮き彫りにする。 978-4-404-03941-5

真宗教学史

真宗学シリーズ 4

信楽峻磨著

四六判 240頁 2,100円 法蔵館〔1月刊〕

覚如・存覚・蓮如から現代に至る、親鸞以後750年に及ぶ浄土真宗の教学の歴史を実証的に解明する。特に近世・近代と戦争に協力した戦時教学を批判的に検証した画期的な論考。 978-4-8318-3274-0

親鸞に学ぶ信心と救い

本多弘之著

四六判 予64頁 予価1,050円 法蔵館〔2月刊〕

覚如・存覚・蓮如から現代まで、親鸞以降の浄土真宗の教学の歴史を解明する。特に、江戸時代の行信論と真俗二諦論、戦争に協力した戦時教学の問題点を検証した画期的な論考。 978-4-8318-3288-7

日本仏教版画史論考

内田啓一著

A 5判 予340頁 10,500円 法蔵館〔2月刊〕

仏・菩薩を板木に摺ったものを印仏という。本書では寺社の開板事情や信仰対象としての版画など、絵画史料を博搜し仏教版画の歴史上での位置づけを試みる。図版120点。 978-4-8318-7648-5

中世禅僧の墨蹟と日中交流

西尾賢隆著

A 5判 366頁 11,550円 吉川弘文館〔1月刊〕

無準師範と円爾との書簡、諸山疏など現代語訳を付し平易に解説。中国での渡海僧の足取りも追いながら、墨蹟から日中交流の実態に迫る。
978-4-642-02894-3

江戸狂歌壇史の研究

石川 了著

A 5判 750頁 18,900円 汲古書院〔1月刊〕

近世中後期、身分・職業や老若男女を問わず一大ブームを巻き起こした江戸狂歌。その誕生と流行の過程を明らかにする。

978-4-7629-3583-1

情と性へのまなざし

遺通・漱石・谷崎と英文学
松村昌家著

A 5判 250頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

日本近代文学を代表する三人の作家における英文学の水脈を探り、それぞれの作品世界に新しい光をあてる。

978-4-623-05875-4

古事記の文字世界

矢嶋 泉著

A 5判 432頁 12,600円 吉川弘文館〔2月刊〕

〈古事記の文字世界〉は文字と言葉に対する深い洞察と思索の上に成り立つ。現代の論理に完全に重なるわけではない論理と構造を解明。
978-4-642-08524-3

変貌する清盛

『平家物語』を書きかえる 歴史文化ライブラリー315
樋口大祐著

四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔2月刊〕

おごる平家は久しからず一犯した悪行の因果で滅んだとされる平清盛。悪人としてのイメージはどのように創られてきたのかを読み解く。
978-4-642-05715-8

近世京焼の研究

岡 佳子著

A 5判 430頁 6,615円 思文閣出版〔2月刊〕

桃山時代から江戸時代末まで京都で焼かれたやきものの窯業的な変遷を明確にし、京焼の名工たちの生涯と作品を位置づけ、近世京焼の特質を明かす。
978-4-7842-1558-4

松花堂昭乗と瀧本流の展開

山口恭子著

A 5判 448頁 9,030円 思文閣出版〔2月刊〕

松花堂昭乗の書は瀧本流と呼ばれ、近世の書文化を席卷した。従来の造型的な面からではなく、文献資料に基づく新たな切り口で昭乗と瀧本流について論じる。
978-4-7842-1559-1

文字・文・ことばの近代化

菅野則子著

四六判 210頁 1,995円 同成社〔2月刊〕

明治以降日本の文字・文体・言葉は社会の変化に伴いどのように変わり改良を加えられたのか。様々な角度から日本近代化の一側面に迫る。
978-4-88621-552-9

銅像受難の近代

平瀬礼太著

A 5判 360頁 4,410円 吉川弘文館〔1月刊〕

明治以降に建てられた偉人たちの銅像は、時代に翻弄され、錆潰され、撤去された。その数奇な運命を、激動の近現代史の中に読み解く。
978-4-642-03803-4

伝記

聖徳太子

飛鳥時代の仏教と政治

監修・山岸良二 文・西本鶏介 絵・たごもりのりこ

A B判 32頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

歴史上の人物を、伝記者が物語と資料で紹介するシリーズ。歴史や文化への理解力を養う調べ学習にも最適。

978-4-623-05887-7

聖武天皇

東大寺大仏の建造をすすめた天皇
監修・山岸良二 文・西本鶏介 絵・きむらゆういち
A B判 32頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

歴史上の人物を、伝記者が物語と資料で紹介するシリーズ。歴史や文化への理解力を養う調べ学習にも最適。

978-4-623-05888-4

藤原鎌足、時空をかける

変身と再生の日本史 歴史文化ライブラリー314
黒田 智著
四六判 268頁 1,890円 吉川弘文館〔1月刊〕

藤原氏の始祖、仏教者の理想にして武威の象徴。肖像画・彫刻、現代アート…。無限に増幅する歴史的イメージに迫るあたらしい人物史。

978-4-642-05714-1

宇喜多直家・秀家

西国進発の魁とならん
渡邊大門著
四六判 344頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔1月刊〕

秀吉の寵愛のもとに成長し、五大老の一人として豊臣政権を支えようとした秀家。対照的な父子の実像を初めて解明する。

978-4-623-05927-0

武田勝頼

日本にかくれなき弓取
笹本正治著
四六判 340頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔2月刊〕

信玄という偉大な父から家督を継ぐも、武田家を滅亡させた勝頼。固定概念から脱し、統治者や文化人として優れた素顔を明かす。

978-4-623-05978-2

一遍

井上宏生著
A 5判 144頁 1,890円 新人物往来社〔12月刊〕

時宗の僧侶として多くの民衆を救う一遍の、「聖地」への探訪のたびに深まった境地と人生や、豊富な「聖地」現況写真と「一遍上人絵伝」等を紹介。

978-4-404-03950-7

坂本龍馬

幕末の風雲児
監修・大石学 文・西本鶏介 絵・野村たかあき
A B判 32頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔1月刊〕

新しい日本の国づくりをめざし、幕末の世をかけぬけた龍馬。人物のエピソードを紹介する伝記で理解力を養う調べ学習にも最適。

978-4-623-05885-3

福沢諭吉

「学問のすすめ」をかけた思想家
監修・大石学 文・西本鶏介 絵・たごもりのりこ
A B判 32頁 2,625円 ミネルヴァ書房〔1月刊〕

近代的な思想を日本に紹介し、明治の世に影響を与えた福沢諭吉。人物のエピソードを紹介する伝記で理解力を養う調べ学習にも最適。

978-4-623-05886-0

岩崎彌太郎

治世の能吏、乱世の森雄
小林正彬著
四六判 224頁 2,625円 吉川弘文館〔2月刊〕

幕末明治の立志伝。大河ドラマには描かれなかった“三菱”創業者の実像。坂本龍馬らとの関係もふまえ、最新史料を交えて精確に描く。

978-4-642-08050-7

マキャベリの名言

矢島みゆき著
四六判 256頁 1,785円 新人物往来社〔11月刊〕

「君主論」「政略論」「戦術論」「フィレンツェ史」など著作ごとに、マキャベリの全思想が、名言を読んでいくだけでわかる1冊。

978-4-404-03940-8

プチャーチン

白石仁章著
四六判 192頁 1,400円 新人物往来社〔12月刊〕

ベリーに比べて知られることの少ないロシア外交官プチャーチンの素顔を深めるとともに、幕末当時の日本の「何」が彼を親日家とさせたのかを解説する、本格評伝。

978-4-404-03948-4

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

雑誌

史林 第94巻 第1号 特集：民族

史学研究会（京都大学大学院文学研究科内）発行
A 5判 238頁 2,000円 東京堂出版〔1月刊〕

1916年、史学研究会の機関誌として創刊され、歴史学・地理学・考古学の総合学術誌として数々の論考を送り出してきた『史林』が待望の市販化！ 年6冊。978-4-490-30668-2

日本歴史 2月号（第753）＝1月刊
3月号（第754）＝2月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

A 5判 146頁 各780円 吉川弘文館〔1・2月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴懇ニュース

新しい年がスタートして、早くも一ヶ月が経過しました。2011年、小会では、前年までと同様、歴史書ベストセット、歴懇リバイバルのご案内をはじめとして各種ご提案を行ってまいります。さらに今年は、いろいろな企画を立てて少しでも書店様、読者の皆様への貢献をしていければと決意しております。本年も歴史書懇話会をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

.....歴懇フェアのお知らせ.....

- 月代わりで、「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の6書店で開催しています

◇TENDO 八文字屋（天童市）／◇東北学院大学土樋店（仙台市）

◇紀伊國屋書店新潟店（新潟市）／◇ブックデポ書楽（さいたま市）

◇芳林堂書店高田馬場店（東京都）／◇今井書店グループセンター店（松江市）

- ジュンク堂書店新宿店「これが歴史書だ！フェア」

第27回目「歴史書懇話会フェア 黒船来航～明治政権発足」

2月1日～3月15日

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2011. 1・2

――青木書店――

自由・民主化への変革と市民社会 不破和彦著 …………… A 5判 予価3,150円 2月

――明石書店――

中国「新語・流行語」小辞典 読んでわかる超大国の人と社会 郭雅坤・内海達志著
……………四六判 1,680円 12月

民衆が語る貧困大国アメリカ 不自由で不平等な福祉小国の歴史 S・ビムベア著 中野真紀子監訳
……………四六判 3,990円 12月

脳からみた学習 新しい学習科学の誕生 OECD教育研究革新センター編著
…………… A 5判 5,040円 12月

現代フランス社会を知るための62章 三浦信孝・西山教行編著 ……………四六判 2,100円 12月

ラオスを知るための60章 菊池陽子・鈴木玲子・阿部健一編著 ……………四六判 2,100円 12月

バラグアイを知るための50章 田島久歳・武田和久編著 ……………四六判 2,100円 1月

――思文閣出版――

シーボルトが蒐集したシダ標本 加藤億重著 …………… A 5判 7,350円 1月

日本文学の「女性性」 二松学舎大学学術叢書 増田裕美子・佐伯順子編 …… A 5判 2,415円 2月

いけばなに伝わる日本文化 鈴木菜子著 …………… A 5判 2,730円 2月

――東京大学出版会――

ワーク・ライフ・バランスと家族形成 少子社会を変える働き方 樋口美雄・府川哲夫編
…………… A 5判 4,410円 1月

公共する人間1 伊藤仁斎 天下公共の道を講じた文人士 片岡龍・金泰昌編
…………… A 5判 4,935円 1月

民法Ⅱ 第3版 債権各論 内田貴著 …………… A 5判 3,780円 2月

犯罪と刑罰 チェーザレ・ベッカリア著 小谷真男訳 ……………四六判 2,310円 2月

認められたい欲望と過剰な自分語り そして居合わせた他者・過去とともにある私へ 牧野篤著
……………四六判 3,780円 2月

ナポコフ 訳すのは「私」 自己翻訳という可能性 秋草俊一郎著 ……………四六判 3,990円 2月

現代ロシアの貧困研究 武田友加著 …………… A 5判 7,770円 2月

入会林野の変容と現代的意義 山下詠子著 …………… A 5判 4,830円 2月

――法 蔵 館――

核の時代における宗教と平和 武田龍精編 …………… A 5判 3,780円 1月

人はいかにして神と出会うか ジョン・ヒック著、間瀬啓允・稲田実訳
……………四六判 2,940円 1月

歴史書懇話会
会員 16 社

歴史書年間発行一覧

..... (10年1月~12月)

▷会員社は50音順に配列した ▷書名は発行月順に配列した ▷*印は重版
▷原則として書名・著者名・判型・価格・発行月の順に掲載した

青木書店

海を渡る士兵、空を飛ぶ義和団 吉澤 南著.....	A 5 判	3,570円	2月
倭の玉器 河村好光著.....	A 5 判	6,300円	3月
アメリカ・ジェンダー史研究入門 有賀夏紀ほか編.....	A 5 判	3,675円	3月
講座日本の考古学1巻 旧石器時代上巻 稲田孝司ほか編.....	A 5 判	7,350円	4月
由緒の比較史 歴史学研究会編.....	四六判	4,725円	5月
講座日本の考古学2巻 旧石器時代下巻 稲田孝司ほか編.....	A 5 判	7,350円	6月
自治と分権の歴史的文脈 金澤史男著.....	四六判	3,780円	7月
サベッジ・システム D・チデスター著.....	A 5 判	7,350円	11月

明石書店

韓国近現代史 1905年から現代まで 池明親著.....	四六判	3,675円	1月
平壤三中 学窓の追遠史 朝鮮植民地時代末期の中学校の教育記録 平壤第三公立中学校総同総会校史編纂委員会編.....	四六判	2,625円	1月
近代筑豊炭鉱における女性労働と家族 「家族賃金」観念と「家庭イデオロギー」の形成過程 野依智子著.....	四六判	4,725円	2月
スイスの歴史 スイス高校現代史教科書 〈中立国とナチズム〉 スイス文学研究会訳	A 4 変型判	3,990円	2月
視覚表象と音楽 池田忍、小林緑編著.....	A 5 判	5,040円	2月
アラブ経済史 1810~2009年 山口直彦著.....	四六判	6,090円	2月
入門 グラム・チャモロの歴史と文化 もうひとつのグアムガイド 中山京子、ロナルド・T. ラグァニヤ著.....	A 5 判	1,050円	3月
近代日本の植民地統治における国籍と戸籍 満洲・朝鮮・台湾 遠藤正敬著.....	A 5 判	7,140円	3月
中韓国交正常化と東アジア国際政治の変容 金淑賢著.....	A 5 判	6,090円	3月
和歌山の部落史 史料編 近現代1 和歌山の部落史編纂会編 (社)和歌山人権研究所著	A 5 判	18,900円	3月
バーミヤーン遺跡の地下探査 第1次および第2次ミッションの成果 東京文化財研究所文化遺産国際協力センターほか企画・編集.....	A 4 変型判	10,290円	4月
古代に真実を求めて 第十三集 古田史学の会編.....	A 5 判	2,520円	4月
横浜150年の歴史と現在 開港場物語 横浜開港資料館、読売新聞東京本社横浜支局編	四六判	2,100円	5月
豊臣・徳川時代と朝鮮 戦争そして通信の時代へ 貫井正之著.....	四六判	5,040円	5月
日韓で考える歴史教育 教科書比較とともに 二谷貞夫研究代表 梅野正信編集責任	四六判	2,730円	5月
朝鮮通信使をもてなした料理 饗応と食文化の交流 高正晴子著.....	四六判	2,310円	6月

歴史書年間発行一覧

大日本帝国の「少年」と「男性性」 少女少女雑誌に見る「ウィークネス・フォビア」 内田雅克著A 5判	4,410円	6月
「満洲」文学の研究 尹東燦著A 5判	6,825円	6月
帝国日本の再編と二つの「在日」 戦前、戦後における在日朝鮮人と沖縄人 金廣烈、朴晋雨、尹明淑、任城模、許光茂著 朴東誠監訳A 5判	6,090円	7月
戦争と植民地支配を記憶する 三浦永光著四六判	2,520円	7月
朝鮮の歴史から「民族」を考える 東アジアの視点から 康成銀著四六判	3,150円	7月
ベルギー分裂危機 その政治的起源 松尾秀哉著A 5判	3,990円	8月
インド社会・文化史論 「伝統」社会から植民地的近代へ 小谷汪之著A 5判	4,410円	9月
玄界灘を越えた朝鮮外交官 李芸 室町時代の朝鮮通信使 嶋村初吉編著・訳四六判	2,415円	9月
近代日本郵便史 創設から確立へ 付 東海道石部駅郵便創業史料 戴内吉彦、田原啓祐著A 5判	9,450円	9月
アフガニスタンを想う 往還半世紀 前田耕作著四六判	2,940円	10月
福沢諭吉 朝鮮・中国・台湾論集 「国権拡張」「脱亜」の果て 杉田聡編四六判	3,990円	10月
中国近代美術史論 陸偉榮著A 5判	3,570円	11月
在日コリアン辞典 国際高麗学会日本支部『在日コリアン辞典』編集委員会編四六判	3,990円	11月
朝鮮植民地支配と言語 三ツ井崇著四六判	5,985円	12月
ベトナム女性史 フランス植民地時代からベトナム戦争まで レ・ティ・ニヤム・トゥエット著 藤目ゆき監修 片山須美子編訳四六判	3,990円	12月

校倉書房

日本中世の社会構成・階級と身分 峰岸純夫著A 5判	10,500円	1月
深谷克己近世史論集 第4巻 民衆運動と為政A 5判	10,500円	3月
日本中世社会成立史論 守田逸人著A 5判	9,450円	3月
深谷克己近世史論集 第5巻 民衆運動と正当性A 5判	10,500円	4月
江戸幕府の対外政策と沿岸警備 松尾晋一著A 5判	9,450円	5月
深谷克己近世史論集 第6巻 歴史学徒のいとなみA 5判	10,500円	6月
中世北方の政治と社会 大石直正著四六判	3,990円	7月
村からみた近世 渡辺尚志著四六判	3,990円	9月
近世瀬戸内塩業史の研究 落合 功著A 5判	9,450円	10月
日本中世貨幣史論 高木久史著A 5判	10,500円	11月

学生社

庭鳥塚古墳調査概報 羽曳野市教育委員会編A 4判	2,310円	1月
大和・飛鳥考古学散歩 (増補新版) 伊達宗泰著・千賀久増補四六判	2,100円	1月
古代大和の謎 大和文化会編四六判	2,940円	4月
旧石器時代の日本列島史 安藤政雄著A 5判	3,990円	5月
伊勢と出雲の神々 皇学館大学、島根県立古代出雲歴史博物館編A 5判	3,360円	6月
京都の歴史を足元からさぐる 一丹後・丹波・乙訓の巻一 森浩一・高野陽子・三浦到著四六判	2,835円	9月
新稿邪馬台国の言語 一弥生語復元一 長田夏樹著A 5判	6,090円	9月
平城京100の疑問 奈良県立橿原考古学研究所編新書判	1,050円	11月
書陵部紀要所収 陵墓関係論文集VI 宮内庁書陵部陵墓課編A 4判	9,660円	12月
書陵部紀要所収 陵墓関係論文集VII 宮内庁書陵部陵墓課編A 4判	9,660円	12月

汲古書院

王充思想の諸相 大久保隆郎著	……………	A 5判	12,000円	1月
聖武天皇宸翰「雑集」「釈靈実集」研究 東京女子大学古代史研究会編	……………	A 5判	18,000円	1月
宋元郷村社会史論 伊藤正彦著	……………	A 5判	10,000円	2月
中国天文学史研究 小沢賢二著	……………	A 5判	9,000円	2月
令義解の受容と研究 荆木美行著	……………	A 5判	6,000円	2月
秦漢律令研究 廣瀬薫雄著	……………	A 5判	11,000円	3月
伝統中国判牘資料目録 三木聰・山本英史・高橋芳郎編	……………	B 5判	5,000円	3月
清末のキリスト教と国際関係 佐藤公彦著	……………	A 5判	12,000円	5月
日本宋史研究の現状と課題 遠藤隆俊・平田茂樹・浅見洋二編著	……………	A 5判	7,000円	5月
小中村清矩日記 大沼宜規編著	……………	A 5判	20,000円	7月
曹雪芹小伝 小山澄夫訳	……………	四六判	6,000円	7月
李公子の謎 佐藤文俊著	……………	四六判	3,000円	8月
中国古代の財政と国家 渡邊信一郎著	……………	A 5判	14,000円	8月
近世の海域世界と地方統治 山本英史編	……………	A 5判	7,000円	10月
癸卯旅行記訳注 鈴木智夫訳注	……………	四六判	2,800円	10月
西晋「儒教国家」と貴族制 渡邊義浩著	……………	A 5判	15,000円	11月
政論家施復亮の半生 平野正著	……………	四六判	2,400円	11月
蘭領台湾史 オランダ治下38年の実情 林田芳雄著	……………	四六判	4,500円	12月
小説・芸能から見た海域交流 勝山稔編	……………	A 5判	7,000円	12月

思文閣出版

象徴天皇制の形成と定着 富永望著	……………	A 5判	5,040円	1月
中世前期女性院宮の研究 山田彩起子著	……………	A 5判	5,880円	1月
住友史料叢書 24 銅座方要用控二 住友史料館編	……………	A 5判	9,975円	1月
平安京とその時代 臈谷壽・山中章編	……………	A 5判	9,450円	1月
西村茂樹研究 明治啓蒙思想と国民道徳論 真辺将之著	……………	A 5判	8,190円	1月
近世長崎司法制度の研究 安高啓明著	……………	A 5判	5,985円	1月
東アジア経済史研究 第1集 中国・韓国・日本・琉球の交流 大阪経済大学日本経済史研究所研究叢書17 大阪経済大学日本経済史研究所編	……………	A 5判	4,200円	2月
『狭衣物語』享受史論究 川崎佐知子著	……………	A 5判	12,600円	2月
北垣国道日記「塵海」 塵海研究会編	……………	A 5判	10,290円	2月
中世京都の空間構造と礼節体系 桃崎有一郎著	……………	A 5判	7,560円	2月
明治期における不敬事件の研究 小股憲明著	……………	B 5判	13,650円	3月
知の伝達メディアの歴史研究 教育史像の再構築 辻本雅史編	……………	A 5判	5,985円	3月
増補改訂 西村茂樹全集 第10巻 論説1 古川哲史監修/日本弘道会編	……………	A 5判	17,325円	3月
金鯉叢書 第36輯 史学美術史論文集 徳川黎明会編	……………	B 5判	9,450円	3月
御堂関白記全註釈 御堂御記抄/長徳4年~長保2年 山中裕編	……………	A 5判	5,250円	3月
技術と文明 第31冊 16巻2号 日本産業技術史学会編	……………	A 5判	2,100円	3月
韓国「併合」前後の教育政策と日本 佛敎大学研究叢書8 本間千景著	……………	A 5判	5,880円	3月
応用美術思想導入の歴史 ウィーン博覧会より意匠条例制定まで 天貝義教著	……………	A 5判	7,875円	3月
ジャポニスム入門 ジャポニスム学会編	……………	* A 5判	2,940円	4月
国際デザイン史 日本の意匠と東西交流 デザイン史フォーラム編	……………	* A 5判	3,045円	4月
みやこの近代 丸山宏・伊従勉・高木博志編	……………	* A 5判	2,730円	4月
武士と騎士 日欧比較中近世史の研究 小島道裕編	……………	A 5判	9,450円	4月

歴史書年間発行一覧

江月宗玩 欠伸稿訳注 坤 芳澤勝弘編著……………	A 5判	9,975円	4月
一九二〇年代東アジアの文化交流 大手前大学比較文化研究叢書6 川本皓嗣・上垣外憲一編……………	A 5判	2,940円	4月
花園院宸記 第十九回配本 第27巻 宮内庁書陵部編……………	卷子本	378,000円	5月
太子信仰と天神信仰 信仰と表現の位相 武田佐知子編……………	A 5判	6,825円	5月
京都の都市共同体と権力 思文閣史学叢書 仁木宏著……………	A 5判	6,615円	5月
奈良朝人物列伝 『続日本紀』葬卒伝の検討 林陸朗著……………	A 5判	7,350円	5月
一休派の結衆と史的展開の研究 矢内一磨著……………	A 5判	8,190円	6月
ハンサムに生きる 新島襄を語る7 本井康博著……………	四六判	1,995円	7月
安祥寺資財帳 京都大学史料叢書17 京都大学文学部日本史研究室編……………	A 5判	5,775円	7月
小児科学の史的変遷 深瀬泰旦著……………	A 5判	9,450円	8月
房総風雅史 古代・中世編 小倉光夫著……………	A 5判	5,985円	8月
伝統産業の成立と発展 播州三木金物の事例 桑田優著……………	A 5判	6,825円	9月
西山浄土教の基盤と展開 五十嵐隆幸著……………	A 5判	4,200円	9月
茶譜 茶湯古典叢書5 谷見・矢ヶ崎善太郎校訂……………	A 5判	21,000円	9月
後鳥羽院政の展開と儀礼 谷昇著……………	A 5判	6,300円	9月
東寺百合文書 (八) 二函三、木函、へ函、ト函一 京都府立総合資料館編……………	A 5判	9,975円	9月
平成新修古筆資料集 第五集 田中登編……………	A 5判	2,625円	10月
歴史のなかの天皇陵 高木博志・山田邦和編……………	A 5判	2,625円	10月
増補改訂 西村茂樹全集 第9巻 訳述書5・日記 日本弘道会編……………	A 5判	18,900円	10月
近世東アジア海域の文化交渉 松浦章著……………	A 5判	9,450円	11月
アメリカン・ボード200年 同志社と越後における伝道と教育活動 本井康博著……………	B 5判	5,250円	11月
広瀬旭莊全集 詩文篇 岡村繁・井上敏幸編……………	B 5判	31,500円	11月
近世の環境と開発 根岸茂夫・大友一雄・佐藤孝之・末岡照啓編……………	A 5判	7,875円	12月
シーボルトが蒐集したシダ標本 加藤億重著……………	A 5判	7,350円	12月
中国五代国家論 佛敎大学研究叢書12 山崎覚士著……………	A 5判	6,825円	12月

新人物往来社

徳川幕府の実力と統治のしくみ 蒲生眞紗雄著……………	A 5判	1,680円	1月
詳細図説 信長記 小和田哲男著……………	A 5判	1,680円	1月
島原・天草の乱 煎本増夫著……………	四六判	2,940円	1月
徳川將軍家・松平一族のすべて 新人物往来社著……………	A 5判	1,890円	1月
楽しく読める 江戸考証読本(二) 稲垣史生著……………	四六判	1,575円	1月
総図解 よくわかる 幕末・維新 結城しはや著……………	四六判	1,470円	1月
原色再現 日本の名場面 高野澄著……………	A 5判	1,575円	1月
天皇霊と皇位継承儀礼 佐々木聖使著……………	四六判	2,940円	2月
詳細図説 秀吉記 小和田哲男著……………	四六判	1,680円	2月
キーワード 日中全面戦争 太平洋戦争研究会著……………	四六判	1,575円	2月
楽しく読める 江戸考証読本(三) 稲垣史生著……………	四六判	1,575円	2月
総図解 よくわかる 戦国時代 歴史読本編集部著……………	四六判	1,470円	2月
名君 前田利長 池田公一著……………	四六判	2,940円	2月
原色再現 東海道五十三次 宿場町百景 中田嘉種著……………	A 5判	1,575円	2月
詳細図説 家康記 小和田哲男著……………	四六判	1,575円	3月
謎多き神 八幡様のすべて 田中恒清著……………	四六判	1,890円	3月
楽しく読める 江戸考証読本(四) 稲垣史生著……………	四六判	1,575円	3月
総図解 よくわかる 古代史 滝音能之著……………	四六判	1,470円	3月

偽金造りと明治維新 徳永和喜著	四六判	2,310円	3月
原色再現 江戸大名家 藩祖の肖像画 佐々悦久著	A 5判	1,575円	3月
新装普及版 武市半平太 松岡司著	四六判	1,680円	4月
「ロスト・シンボル」がよくわかる フリーメイソンと秘密結社の謎 インターネット著	四六判	1,680円	4月
王妃 マリー・アントワネット 新人物往来社著	A 5判	1,890円	4月
泣ける! 戦国秘話 城と姫 楠戸義昭著	A 5判	1,680円	5月
戦国武将 変わり兜図鑑 須藤茂樹著	A 5判	1,890円	5月
密行 最後の伴天連シドッティ 古居智子著	四六判	1,890円	5月
幕末維新大人名事典 安岡昭男著	A 5判	58,800円	5月
日本史有名人の臨終図鑑 篠田達明著	A 5判	1,260円	5月
童門冬二の堂々! 人物伝 童門冬二著	四六判	1,575円	5月
ギリシャ神話 神々の愛憎劇と世界の誕生 新人物往来社編	A 5判	1,890円	6月
戦国最強の兵器図鑑 火銃統・大筒・騎馬・鉄甲船の威力 桐野作人著	A 5判	1,890円	6月
これから先はどうなるか 日本近代史を読み直す 小林英夫著	四六判	1,680円	6月
復員・引揚げの研究 奇跡の生還と再生への道 田中宏巳著	四六判	1,680円	6月
土門拳が封印した写真 倉田耕一著	四六判	1,890円	7月
中岡慎太郎 松岡 司著	四六判	1,785円	7月
物語 坂本龍馬を愛した8人の女 新人物往来社著	四六判	1,575円	7月
高杉晋作 古川 薫著	四六判	1,680円	7月
総図解 よくわかる 日本の近現代史 倉山 満編	四六判	1,470円	7月
海援隊隊士列伝 土居晴夫著	四六判	1,680円	8月
ジョン万次郎 永国淳哉著	四六判	1,680円	8月
埋蔵金発見! 八重野充弘著	四六判	1,575円	8月
実録 日露戦争 太平洋戦争研究会著	A 5判	1,890円	8月
原色再現 江戸名所図会 よみがえる八百八町 澁川泰彦ほか著	A 5判	1,680円	8月
ハブスブルク帝国 新人物往来社著	A 5判	1,890円	8月
恋する日本史 やまとなでしこ物語 山名美和子著	四六判	1,260円	9月
総図解 よくわかる世界の紛争・内乱 関真興著	四六判	1,470円	9月
江戸で暮らす。 丹野 顕著	四六判	1,890円	9月
ニッポンの河童の正体 板倉義之著	四六判	1,470円	10月
韓国人は日本人をどう思っているのだろうか 朴相鉉著	四六判	1,470円	10月
江戸大名のお引越し 白峰 旬著	四六判	1,470円	10月
写真で見るみんなの好きな京都今昔物語 結城しはや著	A 5判	1,890円	10月
ブチャーチン 白石仁章著	四六判	1,470円	12月
上野彰義隊と箱館戦争史 菊地明著	四六判	2,520円	12月
一遍 井上宏生著	A 5判	1,890円	12月
仏像に恋して 真船きょうこ著	A 5判	1,100円	12月
日本史に出てくる組織と制度のことがわかる本 新人物往来社編	A 5判	1,890円	12月
総図解 よくわかる 日本史&世界史 同時代比較年表 関真興監修	四六判	1,470円	12月

東京大学出版会

桂太郎関係文書 千葉 功福	A 5判	14,700円	1月
国際関係史 有賀貞著	A 5判	3,780円	1月
日中歴史認識 服部龍二著	四六判	3,360円	2月
近世日本社会と宋学 増補新装版 渡辺 浩著	四六判	3,780円	2月

歴史書年間発行一覧

日本政治思想史 渡辺 浩著……………	四六判	3,780円	2月
伝統的中立制度の法的性格 和仁健太郎著……………	A 5判	7,560円	2月
中国の経済発展と資源配分 袁堂軍著……………	A 5判	7,350円	2月
カーストと平等性 田辺明生著……………	A 5判	12,600円	2月
福澤論吉と陳独秀 周 程著……………	A 5判	8,610円	3月
中国政治外交の転換点 益尾知佐子著……………	A 5判	6,510円	3月
近現代日本経済史要覧 補訂版 三和良一・原 朗編……………	B 5判	2,940円	4月
魂のライフサイクル 増補新版 西平直著……………	四六判	2,940円	5月
中世東国の道と城館 齋藤慎一著……………	A 5判	9,030円	5月
史学概論 遅塚忠躬著……………	A 5判	7,140円	5月
伝統都市1 イデア 吉田伸之・伊藤 毅編……………	A 5判	5,040円	5月
伝統都市2 権力とヘゲモニー 吉田伸之・伊藤 毅編……………	A 5判	5,040円	5月
「おのずから」と「みずから」のあわい 竹内整一・金 泰昌編……………	A 5判	6,090円	6月
伝統都市3 インフラ 吉田伸之・伊藤 毅編……………	A 5判	5,040円	7月
伝統都市4 分節構造 吉田伸之・伊藤 毅編……………	A 5判	5,040円	8月
内務省の歴史社会学 副田義也編……………	A 5判	6,510円	8月
熱帯林の人類生態学 河辺俊雄著……………	A 5判	6,720円	8月
公共する人間3 横井小楠 平石直昭・金 泰昌編……………	A 5判	4,935円	9月
公共する人間4 田中正造 小松 裕・金 泰昌編……………	A 5判	4,935円	9月
日本経済史5 高度成長期 石井寛治・原 朗・武田晴人編……………	A 5判	6,090円	9月
日本経済史6 日本経済史研究入門 石井寛治・原 朗・武田晴人編……………	A 5判	5,775円	9月
社会学の歴史 奥井智之著……………	四六判	2,100円	9月
公共する人間5 新井奥遠 コール・ダニエル・金 泰昌編……………	A 5判	4,935円	10月
朝鮮数学史 川原秀城著……………	A 5判	7,140円	10月
日本近世の自立と連帯 白川部達夫著……………	A 5判	8,400円	10月
スハルト体制のインドネシア 増原綾子著……………	A 5判	6,510円	10月
友愛と秘密のヨーロッパ社会文化史 深沢克己・桜井万里子編……………	A 5判	7,350円	11月
商人と宣教師 南蛮貿易の世界 岡 美穂子著……………	A 5判	9,030円	11月
近代日本の政治構想とオランダ 大久保健晴著……………	A 5判	7,560円	11月
イタリア学習社会の歴史像 佐藤一子著……………	A 5判	8,820円	12月

東京堂出版

史林 第93巻 第1号 特集：戦争 史学研究会編……………	A 5判	2,000円	1月
検証・日本史の舞台 戸川 点・小野一之・樋口州男編……………	A 5判	2,520円	2月
近代漢語研究文献目録 李 漢燮編……………	A 5判	9,450円	2月
戦国遺文 今川氏編 第1巻 久保田昌希・大石泰史編……………	A 5判	17,850円	2月
史林 第93巻 第2号 史学研究会編……………	A 5判	1,200円	3月
連歌辞典 廣木一人編……………	四六判	3,360円	3月
歴博フォーラム 戦争と平和 総合展示第6室〈現代〉の世界1 国立歴史民俗博物館＋安田常雄編……………	A 5判	3,150円	3月
コモンズと文化 ―文化は誰のものか― 山田斐治編……………	A 5判	2,940円	3月
近代日本のなかの「韓国併合」 安田常雄・趙景達編……………	A 5判	2,100円	3月
能楽史年表 近世編 下巻 鈴木正人編……………	A 5判	15,750円	3月
城郭史研究 第29号 日本城郭史学会編……………	B 5判	2,835円	3月
歴史から読む『土佐日記』 木村茂光編……………	四六判	2,520円	5月

戦国遺文 房総編 第1巻 黒田基樹・佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌広編	A 5判	17,850円	5月
古記録による13世紀の天候記録 水越允治編	A 4判	36,750円	5月
史林 第93巻 第3号	A 5判	1,200円	5月
歴博フォーラム 占領下の民衆生活 総合展示第6室〈現代〉の世界2			
国立歴史民俗博物館+原山浩介編	A 5判	3,150円	5月
江戸時代の古文書を読む 幕末の動乱 徳川林政史研究所監修	B 5判	2,520円	6月
戦国時代年表 後北条氏編 下山治久編	A 5判	15,750円	6月
荘園史と荘園絵図 奥野中彦著	A 5判	6,300円	7月
近代日中関係史人名辞典 中村 義ほか編	A 5判	15,750円	7月
史林 第93巻 第4号 史学研究会編	A 5判	1,200円	7月
大阪の地名由来辞典 堀田暁生編	四六判	2,940円	7月
史林 第93巻 第5号 史学研究会編	A 5判	1,200円	7月
本阿弥光悦 人と芸術 増田 孝著	A 5判	5,250円	8月
伊豆諸島を知る事典 樋口秀司編	四六判	2,940円	9月
年齢の話題事典 中野展子編著	四六判	2,310円	9月
身近なモノ事始め事典 三浦基弘著	四六判	1,995円	9月
仮名草子集成 第46巻 花田富二夫ほか編	A 5判	18,900円	9月
歴博フォーラム 戦後日本の大衆文化 総合展示第6室〈現代〉の世界3			
国立歴史民俗博物館+安田常雄編	A 5判	3,150円	9月
南北朝遺文 関東編 第4巻 佐藤和彦・山田邦明・伊東和彦・角田朋彦・清水亮編	A 5判	16,800円	9月
芳年『月百姿』 大蘇芳年画・岩切友里子編著	四六倍判	15,450円	9月
逸脱する百姓 須田 努編	菊判	6,825円	10月
時代考証学ことはじめ 大石 学・時代考証学会編	A 5判	2,520円	11月
史林 第93巻 第6号 史学研究会編	A 5判	1,200円	11月
ユダヤ人名事典 ジョアン・コメイ著 ラヴィナ・コーン・シェルボク改訂 滝川義人訳	菊判	9,240円	12月
音楽の366日話題事典 朝川 博・水島昭男著	A 5判	2,625円	12月
音の歳時記 一四季折々の日本音楽 釣谷真弓著	A 5判	2,100円	12月

刀水書房

割地慣行と他所稼ぎ 越後蒲原の村落社会史 中村義隆著	A 5判	3,990円	2月
森と川 歴史を潤す自然の恵み【世界史の鏡—環境9】 池上俊一著	四六判	1,680円	3月
飢饉・市場経済・村落社会 天保の凶作からみた上塩尻村 長谷部・高橋・山内編	A 5判	3,990円	3月
チベット諸族の歴史と東アジア世界 川勝 守著	A 5判	15,750円	4月
百年戦争 中世末期の英仏関係 城戸 毅著	四六判	3,150円	5月
階級という言葉 インجلترا労働者階級の政治社会史 1832—1982年			
G. ステッドマン・ジョーンズ著	A 5判	4,725円	7月
三つの会話【改訂版】 戦争・平和・終末 V. S. ソロヴィヨフ著	四六判	3,465円	10月
イギリス発見の旅 学者と女性と観光客【世界史の鏡—情報6】 指 昭博著	四六判	1,680円	11月
戦争未亡人の世界 日清戦争から太平洋戦争へ 千代田明子著	A 5判	2,940円	11月

同 成 社

研究の行方—何が分からなくて何をすべきか— 縄文時代の考古学12 谷口康浩他編	B 5 判	5,250円	1月
比較考古学の新天地 菊池徹夫編	B 5 判	25,200円	2月
チングス・カンの戒め—モンゴル草原と地球環境問題— 白石典之編	四六判	2,415円	2月
土器から見る縄文人の生態 今村啓爾著	B 5 判	12,600円	3月
和紙の未来 若狭湾沿岸地域総合講座叢書12 敦賀短期大学地域総合研究所編	B 5 変型判	546円	3月
幕末譜代藩の政治行動 鈴木壽子著	A 5 判	7,350円	3月
継体天皇と王統譜 前田晴人著	四六判	2,310円	3月
現代の経済学入門 松石勝彦編	四六判	2,835円	4月
江戸の自然災害 同成社江戸時代史叢書26 野中和夫編	四六判	2,940円	4月
樺崎寺跡—足利一門を祀る下野の中世寺院— 日本の遺跡41 大澤信啓著	四六判	1,890円	4月
民族考古学と縄文の耳飾り ものが語る歴史19 高山 純著	A 5 判	6,090円	4月
縄文の漆 ものが語る歴史20 岡村道雄著	A 5 判	3,990円	4月
都市の文化と景観 文化庁文化財部記念物課監修	B 5 判	3,675円	4月
世界遺産 縄文遺跡 小林達雄編	B 5 判	1,365円	4月
日本中近世移行論 同成社中世史選書6 池 享著	A 5 判	7,350円	5月
新羅考古学研究 早乙女雅博著	A 5 判	7,350円	5月
発掘調査のびき 文化庁文化財部記念物課監修	B 5 判	5,250円	5月
児玉秀雄関係文書Ⅰ 尚友倶楽部児玉秀雄関係文書編集委員会編	A 5 判	7,875円	5月
山岳信仰と考古学Ⅱ 山の考古学研究会編	A 5 判	9,450円	5月
縄文文化の輪郭—比較文化論による相対化— 縄文時代の考古学1 谷口康浩他編	B 5 判	5,250円	6月
天武・持統天皇と律令国家 古代史選書7 森田 悌著	A 5 判	5,250円	6月
天皇と日本の近代 大濱徹也著	四六判	1,995円	6月
日本の植民地支配と朝鮮農民 同成社近現代史叢書13 樋口雄一著	四六判	2,625円	6月
企業城下町の形成と日本の経営 松石泰彦著	A 5 判	3,990円	7月
児玉秀雄関係文書Ⅱ 昭和期 尚友倶楽部児玉秀雄関係文書編集委員会編	A 5 判	6,300円	8月
古代蝦夷社会の成立 ものが語る歴史21 八木光則著	A 5 判	6,300円	8月
改訂版 枕詞辞典 阿部萬蔵・阿部猛編	A 5 判	5,985円	9月
植物考古学と日本の農耕の起源 中山誠二著	B 5 判	9,975円	9月
南海を巡る考古学 今村啓爾編	A 5 判	7,350円	9月
出雲大社の建築考古学 浅川滋男他編	B 5 判	18,900円	9月
博物館で学ぶ G. E. ハイン著・鷹野光行監訳	A 5 判	3,990円	9月
アンデスの考古学 改訂版 世界の考古学1 関 雄二著	四六判	2,940円	9月
人と動物の関わりあい—食料資源と生業圏— 縄文時代の考古学4 谷口康浩他編	B 5 判	5,250円	10月
古代国家と天皇 武光 誠編	四六判	2,100円	11月
日本の世界文化遺産を歩く 藤本 強著	四六判	1,890円	12月
伊勢・伊賀の古墳と古代社会 八賀 晋編	A 5 判	8,400円	12月
バビロニア都市民の生活 世界の考古学23 S. ダリー著・大津忠彦・下釜和也訳	四六判	2,940円	12月
文化遺産と地域経済 澤村 明著	A 5 判	2,100円	12月

埴 書 房

律令国家史論集 榮原永遠男・西山良平・吉川真司編A 5判	16,800円	2月
柳田國男と成城・沖縄・國學院 日本人へのメッセージ 高見寛孝著B 6判	2,415円	2月
飛鳥藤原木簡の研究 市 市樹著A 5判	14,700円	2月
日本古代社会編成の研究 吉野秋二著A 5判	8,400円	2月
天平の渤海交流 もうひとつの遣唐使 藤井一二著B 6判	2,415円	4月
鉄製武器の流通と初期国家形成 豊島直博著B 5判	11,550円	5月
日本古代軍事構造の研究 野田嶺志著A 5判	10,500円	6月
伊勢斎宮の祭祀と制度 榎村寛之著A 5判	7,560円	6月
近世三味聖と葬送文化 木下光生著A 5判	11,550円	9月
日本古代王権と社会 榮原永遠男編A 5判	15,750円	10月
室町期荘園制の研究 伊藤俊一著A 5判	12,600円	10月
文献史料・物質資料と古代史研究 古尾谷知浩著A 5判	11,550円	12月

法 藏 館

日本古代神祇制度の形成と展開 三橋 正著A 5判	9,975円	2月
近・現代真宗教学史研究序説 真宗大谷派における改革運動の軌跡 水島見一著A 5判	15,750円	3月
近代火葬の民俗学 林 英一著A 5判	7,875円	3月
儀礼の力 中世宗教の実践世界 ルチア・ドルチェ／松本郁代編A 5判	5,250円	4月
仏説天地八陽神呪經一卷 トルコ語訳の研究 小田壽典著B 5判	21,000円	5月
増補改訂 法然遺文の基礎的研究 中野正明著A 5判	15,750円	5月
大系真宗史料 文書記録編12 石山合戦 真宗史料刊行会編A 5判	9,975円	5月
石山寺資料叢書 史料篇第三 石山寺文化財総合調査団編A 5判	16,800円	6月
大系真宗史料 文書記録編15 近世倫理書 真宗史料刊行会編A 5判	10,500円	7月
挑戦する仏教 アジア各国の歴史といま 木村文輝編四六判	2,415円	10月
浄土とは何か 親鸞の思案と土における超越 長谷正當著A 5判	3,990円	10月
誰も書かなかった親鸞 伝絵の真実 同朋大学仏教文化研究所編四六判	2,940円	11月
浄土教理史 真宗学シリーズ 3 信楽峻磨著四六判	2,100円	12月
東大寺二月堂 ザ・グレートブッダ・シンポジウム論集 第八号 GBS 実行委員会編A 4判	2,100円	12月

ミネルヴァ書房

栗本鋤雲 小野寺龍太著四六判	3,675円	4月
西周 清水多吉著四六判	2,940円	5月
歴史の場 若尾祐司編著A 5判	6,825円	5月
日本の歴史 近世・近現代編 藤井譲治編著A 5判	2,940円	5月
よくわかる考古学 松藤和人著B 5判	3,150円	5月
邪馬壹国の論理 古田武彦著四六判	2,940円	6月
斎藤茂吉 品田悦一著四六判	3,150円	6月
幕末・明治日仏関係史 リチャード・シムズ著A 5判	6,825円	7月
三条天皇 倉本一宏著四六判	2,940円	7月
北一輝 岡本幸治著四六判	3,150円	8月
「やまところ」とは何か 田中英道著四六判	2,940円	8月
ここに古代王朝ありき 古田武彦著四六判	2,940円	9月

歴史書年間発行一覧

雪舟 木村茂光監修	A B判	2,625円	9月
安田善次郎 由井常彦著	四六判	3,150円	9月
本田宗一郎 伊丹敬之著	四六判	2,310円	9月
薩摩治郎八 小林茂著	四六判	3,675円	10月
足利義満 木村茂光監修	A B判	2,625円	10月
織田信長 小和田哲男監修	A B判	2,625円	11月
豊臣秀吉 小和田哲男監修	A B判	2,625円	11月
イギリス宗教改革の光と影 指昭博著	A 5判	6,300円	11月
新しい歴史像を探し求めて 角山榮著	四六判	2,625円	11月
昭憲皇太后・貞明皇后 小田部雄次著	四六判	3,150円	11月
杉田玄白 大石学監修	A B判	2,625円	12月
徳川家康 大石学監修	A B判	2,625円	12月
倭人伝を徹底して読む 古田武彦著	四六判	2,940円	12月
三島由紀夫 島内景二著	四六判	3,150円	12月

山川出版社

陵墓と文化財の近代(日本史リブレット97) 高木博志著	A 5変型判	840円	1月
グローバル・ヒストリー入門(世界史リブレット127) 水島 司著	A 5変型判	765円	1月
聖なる家族—ムハンマド一族(イスラームを知る4) 森本一夫著	A 5判	1,260円	1月
イスラーム銀行—金融と国際経済(イスラームを知る12) 小杉泰・長岡慎介著	A 5判	1,260円	1月
フランス2—中央の山並から南へ(世界歴史の旅) 福井憲彦・稲葉宏嗣著	A 5判	2,940円	1月
日蓮と一遍(日本史リブレット・人33) 佐々木馨著	A 5変型判	840円	2月
鶴屋南北(日本史リブレット・人64) 諏訪春雄著	A 5変型判	840円	2月
鎌倉殿誕生—源頼朝 関 幸彦著	四六判	2,100円	2月
天皇の思想—関ヶ原貴族北畠親房の思惑 本郷和人著	四六判	1,890円	2月
遊郭社会(年報都市史研究17) 都市史研究会編	B 5判	3,880円	3月
山里の社会史(史学会シンポジウム) 後藤雅知・吉田伸之編	A 5判	4,620円	3月
熊本県の歴史散歩(歴史散歩43) 熊本県高等学校地歴・公民科研究会日本史部会編	B 6変型判	1,260円	3月
古代アメリカ文明 アステカ・マヤ・インカ(世界歴史の旅) 増田義郎・青山和夫著	A 5判	2,940円	3月
カシミールシヨール(MUSEA JAPONICA 9) 道明三保子監修 平山郁夫シルクロード美術館編	A 5判	1,700円	3月
中国王朝の起源を探る(世界史リブレット95) 竹内康浩著	A 5変型判	765円	3月
三國志逍遙 中村愿・文 安野光雅・画	A 5判	1,995円	3月
闘争と鎮魂の中世 鈴木哲・関幸彦著	四六判	2,310円	4月
倭の五王(日本史リブレット・人2) 森公章著	A 5変型判	840円	4月
伊能忠敬(日本史リブレット・人57) 星埜由尚著	A 5変型判	840円	4月
ビューリタン革命と複合国家(世界史リブレット115) 岩井淳著	A 5変型判	765円	5月
源頼朝(日本史リブレット・人26) 高原典幸著	A 5変型判	840円	5月
原 敬(日本史リブレット・人94) 季武嘉也著	A 5変型判	840円	5月
古代地中海世界のダイナミズム 桜井万里子・師尾晶子編	A 5判	7,350円	6月
新月の夜も十字架は輝く(イスラームを知る6) 菅瀬晶子著	A 5判	1,260円	6月
イスラームへの回帰(イスラームを知る7) 松本ますみ著	A 5判	1,260円	6月

中世ヨーロッパの教会と俗世 (YAMAKAWA LECTURES 6) フランツ・フェルテン著 甚野尚志編	B 6判	1,575円	6月
グローバル化と銀 (YAMAKAWA LECTURES 7) デニス・フリン著 秋田茂・西村雄志編	B 6判	1,575円	6月
「三国志」の女性たち 渡邊義浩・仙石知子著	四六判	1,995円	6月
イスラームの歴史1 (宗教の世界史11) 佐藤次高編	四六判	3,675円	6月
正倉院宝物の世界 (日本史リブレット74) 杉本一樹著	A 5変型判	840円	6月
科学技術政策 (日本史リブレット100) 鈴木淳著	A 5変型判	840円	6月
新版 世界史のための人名辞典 水村光男編著	四六判	1,575円	7月
アフリカの植民地化と抵抗運動 (世界史リブレット121) 岡倉登志著	A 5変型判	765円	7月
古今著聞集 (物語の舞台を歩く12) 本郷恵子著	四六判	1,890円	7月
徳川綱吉 (日本史リブレット・人49) 福田千鶴著	A 5変型判	840円	7月
木戸孝允 (日本史リブレット・人70) 一坂二郎著	A 5変型判	840円	7月
石川県の歴史散歩 (歴史散歩17) 石川県の歴史散歩編集委員会編	B 6変型判	1,260円	7月
上海時間旅行—蘇のオールド上海の記憶 佐野眞一他著	菊 5判	1,890円	7月
山川 MOOK 03 江戸東京切絵図散歩	B 5判	1,680円	8月
栄光のペルシア (MUSEA JAPONICA 10) 平山郁夫シルクロード美術館・古代オリエント博物館編	A 5判	1,700円	9月
都市を区切る (中世都市研究会) 中世都市研究会編	A 5判	3,780円	9月
歴史から今を知る—大学生のための世界史講義 上杉忍・山根徹也編	A 5判	1,890円	9月
北条時宗と安達泰盛 (日本史リブレット・人34) 福島金治著	A 5変型判	840円	9月
ケンペルとシーボルト (日本史リブレット・人62) 松井洋子著	A 5変型判	840円	9月
王朝美術における結縁装飾法華経 (美の光景③) ヘレナー・アルト著	A 5判	5,040円	10月
政治社会思想史 (新 体系日本史 4) 宮地正人・河内祥輔・藤井譲治・柴沢幸二編	A 5判	4,410円	10月
イギリス史研究入門 近藤和彦編	四六判	2,625円	10月
イスラームの歴史2 (宗教の世界史12) 小杉 泰編	四六判	3,675円	10月
十八世紀日本の政治と外交 (史学会シンポジウム) 藤田 覚編	A 5判	4,200円	10月
旧石器遺跡捏造事件 岡村道雄著	四六判	1,680円	11月
チンギス・カンの法 (山川歴史モノグラフ21) 朝克図著	A 5判	5,250円	11月
礼拝の自由とナポレオン (山川歴史モノグラフ22) 松島明男著	A 5判	5,250円	11月
古代山城鞠智城を考える 笹山晴生監修	A 5判	1,575円	11月
足利義満 (日本史リブレット・人39) 伊藤喜良著	A 5変型判	840円	11月
徳川光圀 (日本史リブレット・人48) 鈴木暎一著	A 5変型判	840円	11月
田沼意次 (日本史リブレット・人52) 深谷克己著	A 5変型判	840円	11月
インド・から 水島 司著	四六判	2,940円	11月
福井県の歴史散歩 (歴史散歩18) 福井県の歴史散歩編集委員会編	B 6変型判	1,260円	12月
戦後知の可能性 安丸良夫・喜安朗編	A 5判	3,675円	12月
レンズが撮らえた「19世紀ヨーロッパ」 海野 弘ほか	菊 5判	1,680円	12月

吉川弘文館

海と山の近世史 泉 雅博著	A 5判	17,850円	1月
奈良の都 (歴史文化セレクション) 笹山晴生著	四六判	2,415円	1月
平城京に暮らす (歴史文化ライブラリー288) 馬場 基著	四六判	1,890円	1月
幕末日本と対外戦争の危機 (歴史文化ライブラリー289) 保谷 徹著	四六判	1,785円	1月

歴史書年間発行一覧

「国語」という呪縛 (歴史文化ライブラリー290) 川口 良・角田史幸著	四六判	1,785円	1月
史跡で読む日本の歴史3 古代国家の形成 森 公章編	四六判	2,940円	1月
日本歴史 2010年2月号(741号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	1月
明治維新と史料学 明治維新史学会編	A 5判	7,350円	1月
日本衣服史 増田美子編	四六判	4,200円	1月
平等院鳳凰堂 富高義幸著	A 5判	3,150円	1月
古文書研究 第68号 日本古文書学会編	B 5判	3,990円	1月
ローマ帝国論 (歴史文化セレクション) 弓削 達著	四六判	3,150円	2月
京都の寺社と室町幕府 細川武徳著	A 5判	11,550円	2月
白村江の真実 新羅王・金春秋の策略 (歴史文化ライブラリー291) 中村修也著	四六判	1,995円	2月
〈近代沖縄〉の知識人 (歴史文化ライブラリー292) 屋嘉比 収著	四六判	1,785円	2月
史跡で読む日本の歴史10 近代の史跡 鈴木 淳編	四六判	2,940円	2月
日本歴史 2010年3月号(742号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	2月
文覚 (人物叢書263) 山田昭全著	四六判	1,995円	2月
肖像画の視線 (歴史文化セレクション) 宮島新一著	A 5判	2,940円	3月
戦国史研究 第59号 戦国史研究会編集	A 5判	700円	3月
史跡で読む日本の歴史4 奈良の都と地方社会 佐藤 信編	四六判	2,940円	3月
〇脚だったかもしれない縄文人 (歴史文化ライブラリー293) 谷畑美帆著	四六判	1,785円	3月
邪馬台国の滅亡 (歴史文化ライブラリー294) 若井敏明著	四六判	1,785円	3月
日本歴史 2010年4月号(743号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	3月
飛鳥時代 倭から日本へ 田村圓澄著	四六判	2,415円	3月
公家事典 橋本政宣編	菊判	21,000円	3月
現代語訳吾妻鏡8 承久の乱 五味文彦・本郷和人編	四六判	2,730円	3月
写真集 関東大震災 北原光子編	A 4判	12,600円	3月
戦国期の地域社会と権力 池 享著	A 5判	10,500円	3月
花押かがみ(8) 南北朝時代4 東京大学史料編纂所編	四六倍判	6,510円	3月
日本開国史 (歴史文化セレクション) 石井 孝著	四六判	2,940円	4月
史跡で読む日本の歴史5 平安の都市と文化 増渕 徹編	四六判	2,940円	4月
鎌倉大仏の謎 (歴史文化ライブラリー295) 塩澤寛樹著	四六判	1,890円	4月
昭和天皇側近たちの戦争 (歴史文化ライブラリー296) 茶谷誠一著	四六判	1,785円	4月
日本歴史 2010年5月号(744号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	4月
鎌倉遺文研究 第25号 鎌倉遺文研究会編	A 5判	2,100円	4月
近代日本社会と公娼制度 小野沢あかね著	A 5判	9,450円	4月
永青文庫叢書 細川家文書 中世編 熊本大学文学部附属永青文庫研究センター編	A 4判	16,800円	4月
古事類苑新仮名索引 倉本一宏編	A 5判	13,650円	4月
京都古社寺辞典 吉川弘文館編集部編	四六判	3,150円	4月
事典 有名人の死亡診断 近代編 服部敏良著	四六判	3,150円	4月
明治維新の再発見 (歴史文化セレクション) 毛利敏彦著	四六判	1,995円	5月
日本考古学 第29号 日本考古学協会編	A 4判	4,200円	5月
日本考古学年報 61 日本考古学協会編	B 5判	4,200円	5月
史跡で読む日本の歴史9 江戸の都市と文化 岩淵令治編	四六判	2,940円	5月
平安宮廷の儀礼文化 末松 剛著	A 5判	11,550円	5月
博覧会と明治の日本 (歴史文化ライブラリー298) 國 雄行著	四六判	1,785円	5月
日本歴史 2010年6月号(745号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	5月

東アジア世界の成立（日本の対外関係1） 荒野泰典・石井正敏・村井章介編

放鷹 新装版 宮内省式部職編纂	菊判	21,000円	5月
山本五十六（人物叢書264） 田中宏己著	四六判	2,205円	5月
満洲国のビジュアル・メディア 貴志俊彦著	A 5判	2,940円	5月
古文書研究 第69号 日本古文書学会編	B 5判	3,990円	5月
満洲紳士録の研究 小峰和夫著	A 5判	12,600円	6月
ベルニーニ（歴史文化セレクション） 石鍋真澄著	A 5判	3,465円	6月
日本歴史 2010年7月号（746号） 日本歴史学会編集	A 5判	780円	6月
浅草寺日記 第30巻 浅草寺日並記研究会編	A 5判	10,500円	6月
鎌倉源氏三代記（歴史文化ライブラリー-299） 永井 晋著	四六判	1,890円	6月
近世の仏教（歴史文化ライブラリー-300） 末木文美士著	四六判	1,785円	6月
史跡で読む日本の歴史2 古墳の時代 岸本直文編	四六判	2,940円	6月
日本神道史 岡田荘司編	四六判	3,675円	6月
日本婦人洋装史 新装版 中山千代著	B 5判	21,000円	6月
高度経済成長と生活革命 国立歴史民俗博物館編	A 5判	3,150円	6月
村の身分と由緒（江戸）の人と身分2） 白川部達夫・山本英二編	四六判	3,150円	6月
寝殿造の研究 新装版 太田静六著	B 5判	31,500円	6月
三角縁神獸鏡研究事典 下垣仁志著	菊判	9,975円	6月
倭寇と「日本国王」（日本の対外関係4） 荒野泰典・石井正敏・村井章介編	A 5判	6,300円	7月
室町幕府軍制の構造と展開 吉田賢司著	A 5判	13,650円	7月
平城京の時代（古代の都2） 田辺征夫・佐藤 信編	四六判	2,940円	7月
古代鍛冶を考える（歴史文化セレクション） 高橋富雄著	四六判	2,415円	7月
都市鎌倉の中世史（歴史文化ライブラリー-301） 秋山哲雄著	四六判	1,785円	7月
「国民歌」を唱和した時代（歴史文化ライブラリー-302） 戸ノ下達也著	四六判	1,785円	7月
身分のなかの女性（江戸）の人と身分4） 藪田 貴・柳谷慶子編	四六判	3,150円	7月
日本歴史 2010年8月号（747号） 日本歴史学会編集	A 5判	780円	7月
史跡で読む日本の歴史8 アジアの中の日本 服部英雄編	四六判	2,940円	7月
古文書の語る地方史 佐藤孝之編	A 5判	2,940円	7月
知っておきたい 名僧のことは事典 中尾 堯・今井雅晴編	A 5判	3,045円	8月
神宮神事考證 補遺上（増補大神宮叢書10） 神宮司庁蔵版	菊判	16,800円	8月
〈主婦〉の誕生 木村涼子著	A 5判	5,040円	8月
佐賀藩（日本歴史叢書66） 藤野 保著	四六判	3,045円	8月
中世の神仏と古道（歴史文化セレクション） 戸田芳実著	四六判	2,205円	8月
都市の身分願望（江戸）の人と身分1） 宇佐美英機・藪田 貴編	四六判	3,150円	8月
日本国号の歴史（歴史文化ライブラリー-303） 小林敏男著	四六判	1,785円	8月
流行歌の誕生（歴史文化ライブラリー-304） 永嶺重敏著	四六判	1,785円	8月
日本歴史 2010年9月号（748号） 日本歴史学会編集	A 5判	780円	8月
松平信綱（人物叢書265） 大野瑞男著	四六判	2,205円	8月
日本人の宗教と動物観 中村生雄著	四六判	2,730円	8月
戦国史研究 第60号 戦国史研究会編集	A 5判	700円	9月
日本中世の国家と仏教（歴史文化セレクション） 佐藤弘夫著	四六判	2,520円	9月
覚醒する地域意識（江戸）の人と身分5） 若尾政希・菊池勇夫編	四六判	3,150円	9月
日本歴史 2010年10月号（749号） 日本歴史学会編集	A 5判	780円	9月
時間の古代史（歴史文化ライブラリー-305） 三宅和朗著	四六判	1,785円	9月
高松塚・キトラ古墳の謎（歴史文化ライブラリー-306） 山本忠尚著	四六判	1,785円	9月

歴史書年間発行一覧

近世京都画壇のネットワーク 五十嵐公一著	A 5判	4,200円	9月
禅僧たちの室町時代 今泉淑夫著	四六判	3,990円	9月
発掘文字が語る 古代王権と列島社会 狩野 久著	四六判	2,940円	9月
スペイン・ポルトガルの古城 新装版 太田静六著	B 5判	3,150円	9月
民俗小事典 神事と芸能 神田より子・依木 悟編	四六判	3,570円	9月
室町戦国期の社会構造 池 享編	A 5判	13,650円	10月
恒久の都 平安京(古代の都3) 西山良平・鈴木久男編	四六判	2,940円	10月
鎌倉遺文研究 第26号 鎌倉遺文研究会編	A 5判	2,100円	10月
日本考古学 第30号 日本考古学協会編	A 4判	4,200円	10月
江戸上水道の歴史(歴史文化セレクション) 伊藤好一著	四六判	1,785円	10月
歴史手帳 2011年版 吉川弘文館編集部編	三五判	900円	10月
日本農業史 木村茂光編	四六判	3,990円	10月
戦国期の真宗と一向一揆 新行紀一編	A 5判	11,550円	10月
幕末の世直し 万人の戦争状態(歴史文化ライブラリー307) 須田 努著	四六判	1,785円	10月
イングランド王国前史(歴史文化ライブラリー308) 桜井俊彰著	四六判	1,785円	10月
権威と上昇願望(江戸)の人と身分3) 堀 新・深谷克己編	四六判	3,150円	10月
日本歴史 2010年11月号(750号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	10月
ドイツ・北欧・東欧の古城 新装版 太田静六著	B 5判	3,150円	10月
近世的世界の成熟(日本の対外関係6) 荒野泰典・石井正敏・村井章介編	A 5判	6,300円	10月
織田信長家臣人名辞典 第2版 谷口克広著	菊判	7,875円	10月
現代語訳吾妻鏡9 執権政治 五味文彦・本郷和人・西田友広編	四六判	2,415円	10月
神と仏と日本人(歴史文化セレクション) 佐々木宏幹著	四六判	1,995円	11月
古文書研究 第70号 日本古文書学会編	B 5判	3,990円	11月
祇園祭(歴史文化ライブラリー309) 川嶋将生著	四六判	1,785円	11月
吉兆 湯木貞一(歴史文化ライブラリー310) 末廣幸代著	四六判	1,785円	11月
日本歴史 2010年12月号(751号) 日本歴史学会編集	A 5判	780円	11月
日本古代氏族人名辞典 普及版 坂本太郎・平野邦雄監修	A 5判	5,040円	11月
日本書紀索引(OD版) 六國史索引編集部編	菊判	11,025円	11月
續日本書紀索引(OD版) 六國史索引編集部編	菊判	13,125円	11月
日本後紀・續日本後紀・日本文徳天皇實録索引(OD版) 六國史索引編集部編	菊判	11,550円	11月
日本三代實録索引(OD版) 六國史索引編集部編	菊判	12,075円	11月
玉葉索引(OD版) 多賀宗準編著	菊判	15,750円	11月
吾妻鏡人名総覧(OD版) 安田元久編	菊判	15,750円	11月
定本 徳川家康 本多隆成著	四六判	2,940円	11月
東アジアの兵器革命 久芳 崇著	A 5判	3,990円	11月
中世律宗と死の文化 松尾剛次著	A 5判	12,600円	11月
事典 人と動物の考古学 西本豊弘・新美倫子編	四六判	3,360円	11月
山上憶良(人物叢書266) 稲岡耕二著	四六判	2,310円	11月
家康公伝 1 関ヶ原の勝利(現代語訳徳川実紀) 大石学・佐藤宏之・小宮山敏和・野口朋隆編	四六判	2,310円	11月
首都東京の近代化と市民社会 中嶋久人著	A 5判	9,975円	12月
奈良甲冑師の研究 宮崎隆旨著	B 5判	31,500円	12月
近代日本と「高等遊民」 町田祐一著	A 5判	11,550円	12月
イギリスの古城 新装版 太田静六著	B 5判	3,150円	12月
飛鳥から藤原京へ(古代の都1) 木下正史・佐藤 信編	四六判	2,940円	12月

通交・通商圏の拡大（日本の対外関係3） 荒野泰典・石井正敏・村井章介編 ……	A 5判	6,300円	12月
身分論をひろげる（〈江戸〉の人と身分6） 大橋幸泰・深谷克己編 ……	四六判	3,150円	12月
鎌倉期官人陰陽師の研究 赤澤春彦著 ……	A 5判	12,600円	12月
飛鳥・白鳳仏教史（歴史文化セレクション） 田村圓澄著 ……	四六判	4,935円	12月
寛政期水戸学の研究 吉田俊純著 ……	A 5判	11,550円	12月
話し言葉の日本史（歴史文化ライブラリー311） 野村剛史著 ……	四六判	1,785円	12月
幕末の海防戦略（歴史文化ライブラリー312） 上白石 実著 ……	四六判	1,785円	12月
日本歴史 2011年1月号（752号） 日本歴史学会編集 ……	A 5判	1,000円	12月
藤氏家伝を読む 篠川 賢・増尾伸一郎編 ……	A 5判	9,975円	12月
ヨーロッパの古城 新装版 太田静六著 ……	B 5判	3,150円	12月
明治国家と地域教育 荒井明夫著 ……	A 5判	16,800円	12月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

日本の遺跡

菊池徹夫・坂井秀弥 企画・監修

④2 鬼ノ城

甞る吉備の古代山城【最新刊】

谷山雅彦著

四六判・一八二頁・一八九〇円

桃太郎の舞台で知られる鬼ノ城について、近年の発掘データを豊富な写真・図版とともに紹介し、西日本全体の古代山城の様相もふまえ、その実像に迫る。

ものが語る歴史

④24 旧石器社会と日本民俗の基層

田村 隆著

A 5判・二七二頁・五七七五円

④23 アイヌの民族考古学

手塚 薫著

A 5判・二四〇頁・五〇四〇円

④22 貝の考古学

忍澤成視著

A 5判・四四二頁・七三五〇円

古代史選書

④8 日本古代の外交儀礼と渤海

浜田久美子著

A 5判・二七二頁・六三〇〇円

中世史選書

④7 戦国期の流通と地域社会

鈴木敦子著

A 5判・三三〇頁・予価七七八五円

④8 中世後期の在地社会と荘園制

福岡紀子著

A 5判・三二〇頁・七三五〇円

文字・文・ことばの近代化

菅野則子著

四六判・二二〇頁・一九九五円

文化遺産と地域経済

澤村 明著

A 5判・一六〇頁・二一〇〇円

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8（価格は税込み）
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618
<http://homepage3.nifty.com/douseisha> E-mail douseisha@nifty.com



限りなく広がる知識の世界

辞典800点突破!



ユダヤ人名事典
世界各地で活躍してきたユダヤ人1100人を収録!

逆引きの家紋事典
わが家の家紋は?
高澤 等著
全国の七割を網羅できると考えられる数多い苗字上位一〇〇〇を採録。苗字と発祥地、その使用家紋を紹介。我が家の家紋を知るには最適な事典。姉妹編の「家紋の事典」と併読すれば知識は深まる。A5判 五九四頁 五〇四〇円

徳川幕臣人名辞典
竹内 誠・深井雅海・太田尚宏・白根孝胤編
徳川の幕臣約二一〇〇人を収録し、生没年、官職、役職、経歴、事跡などを最新の研究成果をふまえて詳細に解説。収録人名は著名な幕臣以外も入れ幅広く網羅した。A5判 八一二頁 一二六〇〇円

近代日中関係史人名辞典
中村 義他編
明治時代から終戦までの期間に、政治・外交・経済・軍事・文化・教育などの分野で特に中国との関係において業績のあった人物約一二〇〇名を取り上げ、その経歴と業績などを客観的に解説。A5判 六五〇頁 一五七五〇円

ユダヤ人名事典

(ホームページは2010年12月リニューアル)
<http://www.tokyodoshuppan.com>
東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17
電話03-3233-3741 FAX03-3233-3746

〈価格税込〉

1月刊

中世イスラーム国家の財政と寄進

五十嵐大介著
マムルーク朝史の全体像を問い直す新研究
A5箱 三三〇頁 〇七三三五〇
後期マムルーク朝の研究

百年戦争

城戸毅著

中世末期の英仏関係 (万水歴史全書80)
四六上製 三三〇頁 〇七三二五〇

階級という言葉

イングランド労働者階級の政治社会史
一八三二—一九八二年
G・ステッドマン・ジョーンズ著／長谷川貴彦訳 (人間科学叢書44)
A5上製 三三〇頁 〇七四七二五

好評発売中

建国初期アメリカ財政史の研究

松本幸男著

モリスからハミルトンに連携 強力な財政政策を可能にした過程を明らかにする
A5箱 三四〇頁 〇七六九三〇

ギリシアの古代

R・オズボン著／佐藤昇訳
四六上製 二七〇頁 〇七二九四〇
古典期までのギリシア史と、その研究法の基礎が、最新の成果に基づいて語られる

生まれる歴史、創られる歴史

アジア・アフリカ史研究の最新線から

永原陽子編
アジア・アフリカの様々な地域において、「歴史」はどのようにとらえられ描かれてきたのか

ヨーロッパの北の海

D・カービー、M.L・ヒンカネン著／玉木俊明他訳

A5上製 四三〇頁 〇七六三〇〇
北海バルト海の全体史。古代から現代まで、文化・社会・経済・政治のすべて

3月末刊予定

2月末刊予定

最新刊
10冊目

全101巻・現在第1期51巻 続々刊行・好評です

この1冊から始まる世界史への道

新しい時代の新しい歴史1001冊 [内容見本誌]

世界史の鏡

樺山紘一編
四六並製 一六〇頁 各 〇七四一八〇

歴史家たちのユートピアへ

樺山紘一著 〇巻 ◆歴史家の苦悩と喜びを振り返る

ハイチの栄光と苦難

濱忠雄著 ◆独立後200年の危機。ハイチから見た世界史

イタリア都市の諸相

野口昌夫著 ◆歴史が層になって見える都市

本を読むデモクラシー

宮下志朗著 ◆日仏庶民の読書初めはいつか?

ナイール

加藤博著 ◆地域をつむぐ川

イブラヒム、日本への旅

小松久男著 ◆アジア主義者との深い絆

中国明末のメディア革命

大木康著 ◆500年前の絵入り小説大流行

ジハードの町タルスース

太田敬子著 ◆聖戦のための前線基地

森と川

池上俊一著 ◆歴史を潤す自然の恵み

イギリス発見の旅

指昭博著 ◆16世紀から18世紀当時、旅を通じてイギリスを知ることにした人々。好古史家たち。測量家・女性の一入旅。e.t.c. イギリスの自国意識誕生を「旅による発見」という視点から描く

【価格は税込】
〒101-0065
東京学会本館

千代田区西神田2-4-1


刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.toushuishobou.com

安丸良夫・喜安 朗 編

戦後知の可能性

〈歴史・宗教・民衆〉

戦後日本の新たな現実と向き合い、学知探求の道筋を模索した先学たちの軌跡をたどる。戦後啓蒙から出発した知の変貌のさまを示し、知の可能性を再考する。

3675円

イギリス史研究入門

近藤和彦 編

議会を中心とする近代政治のモデルをなした複合国家イギリス。その伝統ある歴史研究へのアプローチの方法を主要なテーマから明らかにする、研究入門の決定版。

2625円

姉妹編 アメリカ史研究入門

2625円

新版 世界史のための人名辞典

四六判 5000頁(1914項目) 1575円

日本思想史辞典

菊5判 1168頁(約5800項目) 8925円

日本史広辞典

B5変型判 2500頁(4万8000項目) 17000円

山川 日本史小辞典 新版

B6変型判 1120頁(9100項目) 2940円

山川 世界史小辞典 改訂新版

B6変型判 1072頁(9400項目) 2940円

日本史リフレット 人

A5変型判 各840円

24 後白河上皇

〈中世を招いた奇妙な「暗主」〉

遠藤基郎

39 足利義満

〈法皇への夢を追った華麗な生涯〉 伊藤喜良

48 徳川光圀

〈黄門さまで名高い水戸藩主〉 鈴木暎一

52 田沼意次

〈商業革命と江戸城政治家〉 深谷克己

61 大原幽学と飯岡助五郎

〈遊説と遊侠の地域再編〉 高橋敏

日本史リフレット

A5変型判 各840円

81 一揆の世界と法

久留島典子 著
一揆契状や宛書などの文書や記録をひもときながら、鎌倉から戦国期にかけての一揆の諸相を解説し、中世の一揆を結ぶ人びとの世界を探る。

旧石器遺跡捏造事件

元文化庁主任文化財調査官 岡村道雄 著
2000年11月5日、「捏造」が発覚した。25年間にわたって続けられた捏造はなぜ見破られなかったのか。封印された疑問の数々を、考古学への信頼回復と著者自身の反省を込めて解明する。

四六判 256頁 16800円

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 税込
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

現代語訳

大石 学 佐藤宏之編
小宮山範和 野口朋雄

徳川実紀

江戸幕府の大編年史を初めて現代語訳化。

家康公伝

全言巻
鳴くまで華々とした家康の成功譚

●2月10日発行
●2月17日発行
●2月24日発行
●3月3日発行

原・家康の死・家康をめぐる人々

長崎奉行のお献立

江後守書 かすていらからめい、コンベイトウゴヒ、チヨコレ、ト、こま豆蔵。現在の食文化の原点は長崎にあった！3150円●1月の新刊

岩崎彌太郎

治世の能吏
乱世の英雄

小林正彰著 幕末明治の立志伝！大河ドラマには描かれなかった三菱創業者の実像！2625円●2月の新刊

銅像受難の近代



平瀬礼太著 捨てられ、溶かされ、壊される。楠木正成・宮金次郎・乃木希典：銅像たちの数奇な運命！4410円●1月の新刊

明治維新と横浜居留地

石塚裕昭著 2835円

日本政党史

季武嘉也・武田知己編 3675円

(政史とは何か、一五〇年にわたる日本の政治史に躍動したその実態と本質を問いただす)●1月の新刊

歴史文化チャンネル

古代の都は

中国・日本 百田 歡著 東アジアの国々の都は、当時のグロリー政庁を、当時のリトル・北京城をどう取りつづらされたか 1785円●1月の新刊

藤原鎌足、時空をかける

変身と再生の日本史 黒田 智著 1890円

変貌する清盛

平清盛は悪いやつ、同時代の物語・日記からおくる清盛の変遷を描く！1785円●2月の新刊

鎌倉幕府の滅亡

細川重男著 無敵の鎌倉幕府は、なぜ滅びたのか？新たな見解で定説を覆す！1785円●2月の新刊

沖繩 空白の一年

川平成雄著 与えるアメリカ、奪うヤマト。戦後なき沖繩の原点「空白の一年」に迫る！2940円●1月の新刊



「帝国」の映画監督 坂根田鶴子

池川裕子著 女性の目線で行った「国策映画」の意義と役割を考へる。3990円●1月の新刊

歴史文化 セレクション 樹皮の文化史

宮都と木簡 古史 大がえり 岸俊男著 平城京、大和古蹟、高松藩古蹟、万葉集、木簡：読者も古史好きの世界に誘う。2310円●2月の新刊

古墳時代の王権構造

下地正志著 千原15750円●2月の新刊

古事記の文字世界

矢嶋 泉著 12600円●2月の新刊

平城宮大極殿院の設計思想

内田和伸著 千原15750円●2月の新刊

律令官制と礼秩序の研究

大隈清隆著 12600円●2月の新刊

古代地方制度形成過程の研究

須原祥二著 99750円●1月の新刊

中世禅僧の墨蹟と日中交流

西尾賢一著 15550円●1月の新刊

鎌倉幕府と鎮西

瀧野賢一郎著 94500円●2月の新刊

中世日本の周縁と東アジア

柳原昭昭著 15550円●1月の新刊

日本中世の村落・女性・社会

田端泰子著 99750円●1月の新刊

細川家文書 絵図・地図・指図編

熊本大学文学部附屬 永青文庫研究センター編 2020500円●2月の新刊

大名領国の政治と意識

岸田裕之著 136500円●2月の新刊

近世分家大名論

野口朋雄著 155500円●2月の新刊

江戸の大名屋敷

江古遺跡研究会編 68250円●1月の新刊

江戸時代の名産品と商標

江戸遺跡研究会編 75600円●2月の新刊

明治立憲制と内閣

村瀬信一著 99750円●1月の新刊

日本の対外関係 近代化する日本

黒野典典・江正敏 編 63000円●2月の新刊

近現代日本人物史料情報辞典 4

伊藤 隆 近現代史を読み解く、219人の貴重な人物(生年)データファイル第4弾！季武嘉也 収録人物は1250人を超えついに全巻完結！89200円●2月の新刊

吉川弘文館

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8
電話 03-3813-9151 (価格は税込)
http://www.yoshikawa-k.co.jp/

歴史書懇話会

会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) <担当者・古川 清>
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 <担当者・矢澤伊作>
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 <担当者・石田 亘>
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14 <担当者・林 義則>
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14 <休会>
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 <担当者・宮崎 淳>
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中閨田町2-7 <担当者・井熊勇介>
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 新人物往来社 102-0083 千代田区麹町3-2相互麹町第一ビル<担当者・豊田達也>
TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) <担当者・角田光隆>
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 <担当者・馬場辰也>
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 <担当者・中村文江>
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 <担当者・吉田幸一>
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 <担当者・大和定幸>
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 <担当者・西村明高>
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 101-0054 千代田区神田錦町3-6 石澤ビル3F <担当者・須藤 圭>
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 <担当者・西田 智>
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 <担当者・横井真木雄>
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2011年3月1日発行・第194号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店